大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　五月十五日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三二〇　營業局專用(3)三三二五
發行人　十河忠
編輯人　松本榮勇
印刷人　永越内之介

政民共同戰線固く 不信任案提出は必致

小泉、松野兩黨幹事長の會見で 連繫いよいよ濃化す

【東京國通】政民兩黨の林内閣退陣要求は總選擧後いよいよ熾烈を加へつゝあつたが、兩黨の林内閣打倒機運も漸く熟し、十四日午後ついに小泉民政、松野政友兩幹事長の會見となつて倒閣運動は現實にその第一歩を進めた、兩幹事長會見は林内閣打倒を目標とする政民共同戰線への第一歩であり、同會見で發表せる申合せの精神に基いて倒閣方針を表明したものであるが、右は政府の一部に存在した「政民の全面的一致は困難であらう」との樂觀的觀測を裏切るものであり、今後の政局におよぼす影響は重大なるものがある、兩黨首腦部は今後この申合せの精神によつて相互に連繫委員をあげ、ますます連繫を濃化してゆくであらうがこの域を出てゆけば結局政黨の不信任案提出に進行することは必致といふべく、政民共同戰線の展開は林内閣の運命と關聯して頗る重要性を有してゐる

奈良、荒木兩氏 樞密顧問官親任式

【東京國通】天皇陛下には十四日午前十時鳳凰間に出御、林首相侍立の上、奈良、荒木兩氏に對し樞密顧問官親任の勅語を賜ひ、林首相より官記を傳達して親任式を終らせられた

陸軍大將從二位勳一等功三級男爵　奈良武次
從二位勳一等　荒木寅三郎

滿獨貿易協定改訂案 閣議を通過

任權密顧問官（各通）

五月末をもつて期限滿了となる滿獨通商協定に關しかねて外交部、駐滿ドイツ通商代表部間にこれが改訂延長に關する交渉が進められてゐたが、このほど右大綱に關し兩者の意見一致をみたので、滿洲國側においては十四日午前十時開催の臨時國務院會議に「滿獨貿易協定改訂延長に關する件」を上程、審議の上原案を可決、直ちに御諮詢の手續をとつた

金買入價格引上 物價高招致懸念

財界各方面の意向

【東京國通】今回の金買入改訂價格はロンドン金塊相場に對しわづかに二分七厘見當のマーヂンを殘すのみで豫想以上の大巾引上げをみたが、右に對し財界では一般に現下の情勢において爲替市價の均衡を維持するためには已むを得ぬ措置であるとしてゐる、しかしながらこれが財界に及ぼす影響については

一、政府が目下抑制を企圖してゐる物價に對しては强材料たるは免れぬ
一、又最近不勢にある株式所に對し新しい刺戟を與へる事になり一方公債市價は依然低迷する

等の事態が豫想され金現送による爲替安定政策から今回の措置は當然已むを得ないことであるとはいへ金買入價格の引上げが結局インフレーションを促進し物價高の原因となることを懸念し一般にこれ等に對する今後の根本對策樹立を要望する聲が高い

爲替市場は無影響 外國爲替銀行筋の觀測

【東京國通】日銀の金買入價格の大幅引上げは十五日から實施されることになつたが、わが外國爲替銀行筋では左の如く「これがために市場は何等の影響を蒙ることはあるまい」と觀測してゐる、即ち現在わが國の金融上においては金の自由市場なく强度の管理通貨制度實施下にあり、金と通貨との關聯は極めて稀薄化してゐる、しかして今回の買入れ價格の引上げの目的が全く産金奬勵乃至金密輸出防止にあるから自由な金市場を國内に有してゐる英國の如き場合は兎も角わが國の爲替市場はこれによる影響は考へられない

公務旅行は飛行機で

近く陸相專用機實現

【東京國通】本年度陸軍の第二特命檢閲使にあらせられる東久邇軍事參議官宮殿下には航空兵團御檢閲の御旅行は全部飛行機を御利用あらせらるるが、陸軍首腦部では殿下のこの有難き思召を模範とし奉り國民航空思想普及のためにも今後首腦部の公務旅行には出來る限り飛行機を利用すべきであるとの意見が部内に持ち上り、杉山陸相はわが空軍草分けの一人として嘗つては飛行聯隊の大隊長を務めたことがあり、その後しばしば航空關係の要職につき本部長の經驗もあつて先月も名古屋から濱松の航空防空演習を視察して歸京するときも飛行機に搭乘する等時々は利用してゐる位なので、眞先に贊成し早くも幕僚に命じて内規等を立案中で近く陸軍大臣專用機の出現をみることゝなつた、實現の上は各地陸軍の視察は勿論滿洲、朝鮮等との用務連絡等の場合もこの專用機で空から出掛けることにならう

獨伊兩獨裁王 十七日會見か

＝軍事同盟案を協議せん＝

【ローマ十三日發國通】ムッソリーニ、ヒトラー兩獨裁王の會見日取に就ては未だ公式發表をみないが、十三日ローマ政界有力筋の言明によるとヒトラー總統は來る十五日ゲーリング空相を帶同、特別列車でベルリンからヴエネチアに赴き十七日ム首相と同所で會談する豫定と云はれる、兩獨裁王の會見は四年振りであるがベルリン、ローマ樞軸の强化を組上に、進んで獨伊兩國政府間の軍事同盟案につき協議する意向と云はれる

英國皇帝戴冠式

（上）バッキンガム宮殿バルコニーにて群集に會釋を賜ふ兩陛下、皇太后、兩皇女殿下（下）戴冠式後玉座になをり貴族代表の宣誓を受けさせられる皇帝陛下（電送）

人事往來

着京

▲池原義見氏（總局）十四日來京ヤマトホテル
▲奧村竹之助氏（三菱商事）同
▲上野清氏（工業土地會社）同
▲松下芳三郎氏（間島省總務廳長）同
▲吉武正男氏（會社員）同
▲金井清氏（滿鐵審査役）同
▲白石喜太郎氏（官吏）同
▲小池文雄氏（總局）同
▲田中末治氏（吉鐵運輸處長）同
▲佐原憲次氏（總局營業局長）十五日來京ヤマトホテル
▲平川藏一郎氏　同
▲林田健介氏（會社員）同
▲城島舟禮氏（出版業）同蓬萊ホテル
▲山本廣氏（滿鐵）同國際ホテル
▲杉山俊郎氏（官吏）同
▲鈴木卓郎氏（朝鮮總督府）同
▲溝江五月氏（官吏）同
▲平山靖之氏（同）同
▲荒井勝弘氏（總局）同富士屋
▲園木謙吾氏（官吏）同
▲石原靖逝氏（富國徴兵）同
▲片山理助氏（同）同
▲兒島惠三太氏（事務員）同
▲近藤林三氏（會社員）同

出發

▲増永正一氏　十四日發吉林へ
▲澤田節藏氏　同大連へ
▲河村豊三氏　同ハルビンへ
▲八木沼丈夫氏　同奉天へ
▲陸英雄氏　同ハルビンへ
▲本田猛虎氏　同公主嶺へ
▲津田賢次氏　同安東へ
▲黒田重治氏　同
▲平田尚弘氏　同大連へ
▲長塚源三氏　同ハルビンへ
▲白石喜太郎氏　同旅順へ
▲藤原義一氏　同圖們へ
▲田中安朗氏　同吉林へ
▲福田正明氏　同大連へ
▲猪野高壽氏　同
▲河原畑作太郎氏　同
▲永淵三郎氏　同奉天へ
▲小島秀雲氏　同吉林へ
▲迫口正治氏　同奉天へ
▲清水善七氏　同
▲中村昌三氏　同

その日〜〜

□北支に排日、侮日行爲頻り明朗化は徹底的特殊地帶化の外なきか

□小學生の毆打事件を想へば滿洲事變直前の奉天、長春にも似たり？……

□成るほど五月は歴史的に排日の月だつた、曰く五四、曰く五九、更に五卅……

□昨夜宵宮さま、新京銀座に馬車、トラック定り、金泰横に靴磨き並ぶ

□玉垣倒れて鮮血境内から街頭へ續き神聖を汚す、當然の[illegible]

歌はぬ樂譜（上映上演）

（百四十四）

山中峯太郎　水門讓二畫

木下暗（五）

──フム、ちやうどいゝ時刻だらう。

ポケットに入れてる招待券を、さぐつて見ながら宏は、日比谷公園へ入つて來た。

──英子夫人が出て來たら斷然一蹴しちまへ！

だが、これには、相當の心がまへが必要だつた。宏は、ちよつと敵前へ乘り込んで行くやうな緊張を感じた。

──あの豐滿なマダム、きつとおッかぶせてくるだらうが、躬ねかへして、思ひ切らせてやる！この外に手はなからう。

音樂堂の前の廣場を、宏は斜に横ぎつて行つた。初夏の夜に、散歩してる一對の姿が方々に動いてる。水のやうな燈の下に、ベンチの上に、されも伸び伸びしてるのを宏はふと羨ましく見た。

──うらやましい？

かうした羨望的な氣分は、かつて宏自身にないことだつた。

──フム、俺も俊子も、他人が見れアやはり、うらやましい存在だらうて。

さう思ふと、宏は、こゝで苦笑した。そして、音樂堂の方を、歩きながら見ると

──？

思はず立ちどまりかけた。

盤にぼけてゐる向ふに、音樂堂の前を、ゆつくりと歩いて行く二人、それが、女の方は……

俊子ぢやないか？

うなだれて行く、横から見るスタイルが、いかにも俊子に似てゐる。宏は、顏をかしげながら、立ちどまつた。

──こんな筈はない！

だが、たしかに俊子らしい連れそつてゐる男の方は、白麻かリンネルらしい背廣を、ほつそりと着てゐる。身の丈が、やゝ高くてこれも、ゆつくりと向ふへ歩いて行く。へッと宏は眸を見据ゑた。

──石田ぢやないか？

ムラムラと燃え上る疑惑に、怒ち囚へられて。

──確めてやらう！

さう思ふと、すべてを忘れて、宏は、その方へ聽耳を向けた。

──待てよ。いきなり出て行くのは、まづいのだ！

また足をゆるめると、横の植込みの方へ、宏は、かくれるやうに廻つて行つた。

──俊子と石田が……？

かういふ機會に、逢つてゐるとは、然しまだ信じられなかつた。

──そんな俊子では、斷じてない！

さう思ひかへして見ても、俊子が石田と打合せて逢つてるとは、俊子の性格から考へて、微塵も思へないことだつた。が、事實は目の前に

──たしかに、俊子と石田ぢやないか？

不思議な疑惑、信じられない事實が目の前に現れてるだけに、猛烈な嫉妬が、宏を焦らし始めた。

──證據を、何かの證據を突き止めてやらう！

さうせずにはゐられない。宏は獲物を狙ふ獵師でもあるかのやうに、綠の茂みから茂みへ、ひそかに傳はつて行つた。

音樂堂の向ふへ、二人の姿が、何か話しながら、花壇の外を廻つて行く。そして、横へそれると植込みの間の細い路へ、また現れて來た。宏は距離を縮めて行つた。

今は明かに俊子と石田の二人だつた。電燈に映る、二人の顏が横から手にとるやうに見えて、宏はいきなり、聲をかけたい衝動を、ジリジリしておさへた。

──何を話してやがるんだ？

沼津の家にゐた時から、すでに有力な敵手が石田だつたが

──勝つた！

宏は、結婚と同時に、凱歌をあげた。その喜びが、結婚後の幻滅に崩れて、今はまた

──二人が逢つてゐる、いや、結婚の前から、幾度も逢つてゐたのぢやないか？

打ちのめされたやうな侮辱を、宏は、まざまざと痛感した。

路から小路へと、俊子と石田が更に寄り添ふやうにしてゆつくりと入つて行くのだつた。

午前中の參拜者 二萬人を越ゆ！ けふ新京神社春祭り

新京神社の春祭りは夕べの宵祭りに續いて絶好の祭り日和に惠まれて朝から參詣者が押しかけ、午前十時には幣帛供進使柴崎總領事代理は田中氏子總代長、鯉沼參事その他隨員を從へ、小松聯合町内會長以下各區町内會長其他參列者の堵列してお待ち申すうちに手水の儀あり、幣帛供進使祓所につき、修祓、齋主は莊嚴なる奏樂裡に御扉を開き、副齋主以下神饌を供し齋主、幣帛供進使の祝詞奏上、玉串奉奠終つて神饌を撤し齋主御扉を閉ぢて本座に復しこの間四十分、引き續き十時四十分から在京各隊を始め各中等初等學校などの團體參拜者が相ついで雜踏を極め、午前中の參詣者二萬人を突破し、打ち揚げる花火に子供は興じ、中央通りから參道、拜殿にかけて交通整理に奉仕の少年團、警察官も汗だく、午後一時からは境内で商中學校、軍人の奉納柔、劍、弓道、角力の餘興があり午後に這入つて牛どんの會社官廳も引けてますく參詣者は境内に押し寄せて雜踏を極めた

新京神社の春祭り賑ふ

玉垣受難は丸福旅館主 工事に手落ちか

十四日夜九時頃あまりの雜踏で新京神社大鳥居附近の玉垣がくずれ負傷者を出し大騷ぎとなつたが新京署で調査の結果負傷者は清和胡同七〇一丸福旅館主加藤力次郎氏で石の下敷きとなり左腕を骨折目下市立病院第三病棟十七號室に入院加療中であることが判明した、原因は工事不完全のためとみられてゐるので請負者の河田組について嚴重取調べを進めてゐる

地委決議を 當局に陳情

全滿地方委員聯合會常任委員小野氏一行は十七日午後二時から關東局に武部總長を午後三時大使館山本書記官、十八日午前十時文教部都富學務司長、十一時民政部大津總務司長、午後一時關東軍竹下第三課長、午後三時總務廳星野總務廳長をそれぐ訪問過般奉天で開かれた全滿地方委員聯合會の決議事項の陳情を行ふ筈である

東谷檢查官

會計檢查院檢查官東谷傳次郎氏は馬渡公文所書記を隨へ青島、濟南天津、北平、錦州、旅順、大連各機關の會計檢查をなし六月十二日來京十七日まで大使館、總領事館、關東局、稅務署等の會計檢查をなし十八日南下朝鮮經由二十四日東京歸着の豫定である

總營めの元氣で 同大ラグビー軍來京 あす滿洲國軍と對戰

一氣に大連、奉天を併呑した同志社大學ラグビーチーム一行は松井教授、杉本同大學ラグビー部理事に引率され飯田主將以下二十八名は元氣に十五日午前八時來京宿舍松屋新館に落ちついた、十五日は午後三時より中銀球場で輕い練習を行ひ明十六日午後二時半より中銀球場で滿洲國軍と鎬を削る豫定であるが内地の强豪に對して滿洲國軍がどの邊まで喰ひ入るか明日の試合は多大の興味をかけられてゐる新京早々の同チームを訪へば飯田主將は元氣に

實は滿洲へ來てもつと樂に試合出來ると思つて居たのに却々樂どころぢやありません、シーズンに入つたばかりなのと大體春は樂な練習をやつてゐるので身體がほんとでないところへ滿洲のチームはどれも力强いので驚きました、だが個々のプレーやチームの統制などゝ云ふ方から云へばまだまだ餘程の研究と努力がいるやうに見うけます、こちらの球場は知りませんが今迄のところはどうも…何と云ひますか……硬くてあまり感心しません、其ため私等のチームでも約半數が足裏にまめをつくつてゐるやうです尤も聞くところによるとラグビー專用の球場はあまりなく多など大底スケート場にされると云ふことです、から無理もないと思ひます廣さとか設備とかは申し分ないのですがね、私等は眞のスポーツ精神で決してなめた試合や調子を落した試合なぞはしない積りで、はりきつて居るのですが何分船や汽車の旅で疲れ思ふやうに動けないので繃痒ひ位です、明日こゝで試合してから哈爾濱に行き十八日に彼地で試合して有名な『あじあ』と云ふ奴に乘つて見たくて哈市には泊らずすぐ引返す豫定です、此一行の内十一名は來年卒業するのですが大部分滿洲に就職して滿洲ラ界につくし度い念願をもつてゐます…今後共よろしく願ひます…と微笑ながら語つてゐた（寫眞は來京した同チーム）

新京軟式庭球界に 黃金の春訪づる 日本から代表的九チーム來征

我滿洲軟式庭球界の向上進步は近年に至り著しきものあるが本年度は更らに日本庭球聯盟本部に依囑して之れが選拔チームを招聘すべく依賴中であつたが愈々來る七月下旬開催することに決定の上左記九組の代表選手を日本側より滿鐵へ派遣すべく通知あり、當新京軟式庭球聯盟に於ても大連庭球部と連絡を保ち試合日取決定の筈で近日中に理事會を開き詳細打合せの上發表する由

左記（日本庭球聯盟本部代表）

選手名

1（村瀨、川名）2（安井、森）3（瀨戶、堀池）
3（小川、玉腰）4（淺野、安藤）5（松本、日向）
6（峨嵯、伊藤）7（山内、佐藤）8（佐藤、林）

右の如きメンバーは實に現日本庭球界の一流選手揃ひで招聘の目的も充分達せらる可く期待されてゐる

新京軟式庭球聯盟の 登錄選手決定

新京軟式庭球聯盟の本年度陣容は委員會に諮つた結果左の如く決定、同時に同聯盟登錄選手も嚴重詮衡して既に二十名の決定を見、後十名は目下詮衡中で總合三十名となり近く正式發表の筈である

監督服部伊勢松（大使館）マネージャ加藤金保（地方委員）主將中村仁（滿鐵）指導員梅原（軍政部）林（電々）

財政部勝つ 對民政部足球戰（第三日）

滿洲國足球協會並びに體育聯盟共同主催の春季各部局對抗足球戰第三日、民政部對財政部の試合は十四日午後五時三十五分から中銀グラウンドにて千葉主審、財政部のキックオフで花々しく擧行された、兩軍の技倆伯仲し終始白熱戰裡に互格の勝負を進めたが民政部は昨日引分けになつた兩級中學校との激戰で受けた疲勞と練習不足のため前半先づ一點を奪はれ、後半に入つて一點を奪回し、同點に漕ぎつけたが疲勞の度は漸次濃化してまたも二點を奪はれて遂に三對一で財政部快勝した、閉戰午後六時四十分、なほ第一次試合の實業部と總務廳の決戰は實業部の棄權で總務廳不戰一勝となり、財政部と共に今日の準優勝戰に臨む、

△スコアー

財政部（1—0 2—1）民政部

本大會もいよく けふ十五日をもつて準優勝を迎へ、午後一時から總務廳對司法部、續いて同二時三十分から文教部對財政部戰が行はれる

寄附

白菊小學校保護者田代肥五藏、同澤田幸雄兩氏は同校保護者會へ金一封宛を寄附した ▲大和通り十七番地正宗ホール松田榮吉氏は妻女の忌明に際し皇軍遺骨の祭典費として金三十圓を鄉軍聯合分會へ寄附した ▲濱江省公署總務廳總務科長中澤博則氏は亡嚴父忌明に際し滿洲國中央社會事業聯合會に金五拾圓を寄附、同會では新京特別市社會事業聯合會を通じこれを新京育嬰堂の事業補助に充てることとした

女房にするとて 金を捲きあげる あんまりてせうと女訴ふ

原籍愛媛縣入船町四丁目某おでんや主人大酒呑助（三五）＝假名＝は賭博常習者として新京署で内査中の人物であるが五月二日東一條通「米久」女中輝子を欺し女房にするからと三百圓をまきあげたが實は本人借金で首が廻らぬ狀態にあるので輝子さんは十五日新京署に泣き込んで來た新京署では一應大酒呑助を留置餘罪ある見込みで取調中

第八回全國方面委員大會へ 田中氏出席

第八回全國方面委員大會は二十五日から三日間東京で開かれるが新京からは福祉委員田中卓二氏が出席することに決定不日出發する筈である

滿洲からの出席者日程は十七日大連出帆十九日門司着二十日神戶市社會事務を視察二十一日大阪滯在同地方の方面事業並に社會事業施設を視察し廿二日名古屋の社會事業を視察二十三日二十四日東京方面事業並に社會事業施設其他を視察し二十五日から三日間大會に出席し二十八日解散の豫定である

なほ本年の大會は方面委員制度創設二十周年並に全日本方面委員聯盟創立五周年記念全國方面委員大會の名稱のもとに開催される、大會行事は慰靈祭、宣揚式、講演會、協議會（總會、特別委員會都市第一第二部會、農村第一第二部會）方面事業展覽會、新宿御苑拜觀、社會事業施設視察等で會場は都市第一部會場は協調會館（芝公園内）都市第二會場は芝公會堂（芝公園内）農村（山漁村を含む）第一部會場は女子會館（芝公園内）農村（山漁村を含む）第二部會場は赤十字博物館（芝公園内）である

國防婦女會 家政講習會 第一回受講者四十名

滿洲帝國國防婦女會員に日常必須の智識と技藝を授け建國精神を涵養し健全な家庭婦女を養成のため今回新京大經路頭條胡同國防婦女會内に設けられた家政講習會の開講式は十五日午前十時から第一回講習生約四十名出席して擧行本部理事榮理事の開會の辭、中野本部主事の訓示に次いで軍政部野田顧問及び協和會首都本部吉田事務長より祝辭があり、これに對し講習生代表答辭を述べ、職員紹介を以つて終了、式後茶話會を催して午後一時散會した、なほ同講習會は前期五月十日より十一月末日まで後期十一月一日より三月までゝ講習科目は日語科修身公民科、家政科、裁縫手藝科等である（寫眞は第一回講習會）

日滿軍人懇親會

恒例の日滿軍人懇親會は本年は滿洲國側の主催により十五日午後三時半から日滿軍人會館庭園で主催され歡を盡して盛會裡に午後六時閉會した

鄉軍第五分會 實包射擊

帝國在鄉軍人會新京第五分會の未入營補充兵教育は十六日を以つて終了するが同日は午前八時から南嶺射擊場に於て實包射擊を實施し午前十一時三十分から別項の如く終了式を擧行することゝなつた

▲終了式次第（一）場所南嶺戰跡記念碑前（二）日時五月十六日午前十一時三十分（三）整列（四）來賓着席（五）開式の辭（六）皇居遙拜（七）記念碑敬禮（八）國歌合唱（九）勅諭勅語奉讀（十）終了證書授與（十一）表彰狀授與（十二）分會長訓示（十三）聯合支部長訓示（十四）聯合分會長訓示（十五）來賓祝辭（十六）補充兵答辭（十七）閱兵（十八）分列

「新人」合格者へ

明十六日午後一時から放送局で放送打合せを行ひますから「第三回演藝放送新人」合格者は定刻まで御出席願ひます。尙伴奏者は御同道に及びません。

行樂日和のあす 吉林遊覽に 三班に分れて出發

あすの日曜は吉林遊覽へ、驛ビユーロー主催、航空會社、本社後援の吉林遊覽團體は第一班（往復汽車）第二班（ゆき飛行機、かへり汽車）第三班（ゆき汽車、かへり飛行機）の三班に分れて盛大に催される、第一班及び第三班のゆきが汽車の方は午前八時二十分まで驛に集合し、同四十分發列車で出發、第二班の飛行機の方は九時二十分までにビユーロー前に集合すれば航空會社の迎への自動車で飛行場まで送り、十時發飛行機で離陸吉林に向ふ、各自なるたけ辨當持參（十五日中にビユーローへ申込めば一個五十錢の辨當を吉林へ用意する）なほかへりは十六日飛行機の方は午後五時半、汽車の方は同七時三十五分着の豫定である

神風號アテネ着

【ローマ十四日發國通】故國歸還の途についた朝日「神風」號は十四日午後一時三十分ローマのリツトリオ飛行場に安着、給油の後二時十分薄くもりの空を勇躍アテネに向つた【アテネ十四日發國通】「神風」號は十四日午後六時三十五分アテネ郊外タトイ飛行場に安着した

原惣兵衛氏歸京

今次總選擧に兵庫縣第四區から出馬して當選した原惣兵衛氏は十四日新京に歸來した

日本メソヂスト

一、日曜學校 午前八時四十五分
一、テンテコステ禮拜午前十時 說敎「テンテコステの意義」山口牧師
一、夕拜 午後八時 說敎「初代基督者に學ぶ」

日本基督教會

日曜學校 午前九時
聖書學校 午前九時五十分
朝の禮拜 午前十時半 說敎「聖靈に寄る維新」石川牧師
夜の禮拜午後八時 說敎「信仰の證」松原完爾

日の出を拜する集ひ

あす（日曜日）新京の日の出時刻五時十二分、西公園誠忠碑前にて市民早起會行事、右終つて忠靈塔參拜

あす（十六日）

▲青年學校女子部射擊大會、午前十時、陸軍射擊場 ▲吉林遊覽、汽車午前八時出發、飛行機同十時 ▲青い鳥野外舞踊、午前十時發、南嶺 ▲市公署家族會、午前九時、大同公園 ▲岡山縣人會、午前十時、西公園 ▲ラグビー、同志社對滿洲國、午後二時半、中銀運動場 ▲野球、奉天滿倶對新京倶樂部、午後四時、西公園球場 ▲中尾彰畫伯個展、公會堂 ▲黎明舞踊會公演、午後一時並六時、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇箏曲「松竹梅」（東京）今井慶松外 ▲講談（東京）大島伯鶴 ▲八・四〇管絃樂（哈爾濱）哈爾濱交響管絃樂團 ▲九・〇〇常磐津「松廼羽衣」（東京）松尾太夫外 ▲一〇・〇〇漫談と歌曲（大連）井口廼波外

檻褸と寶石 けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十五日よりの番組は左の如くPCL、パラマウント、ユニヴァーサル三社作品を配した一番線三本立編成である

▽ユニヴァーサル「檻褸と寶石」ウイリアム・ポウエルとキャロル・ロムバートの主演する映畫で、ルス・ロデヤースのユ社入り第一回の企劃に基きグレゴリー・ラカジアが監督に當つた、原作を米流行作家エリック・ハッチにより、作者自らがモリー・リスキンドと協力して脚色した、他にアリス・ブレデイー、ゲイル・パトリック、ユージン・ポーレット等が助演維育に住む金持の家庭内幕を素つぱ抜いてみせやうといふ皮肉な喜劇

▽パラマウント「情熱への反抗」ウエズリイ・ラッグルスの監督作品で、パリイベネフイルーズ原作小説の映畫化、二人の子のために已の青春を犠牲にして生活と闘ふ母の人生錄、グラデイス・ジョージ、アイリン・チャッチ、ジョン・ハワード主演

▽PCL「うそ倶樂部」別項參照

松竹東西初夏 封切陣容

新綠の初夏を近くに迎へ松竹は豪華なオールスタッフに依る大衆小説の映畫化、又異色あるヴアライテーに富んだオリヂナルもの總て季節に相應しい松竹獨特の明朗な情緒を盛り上げる必勝映畫陣を布いた

＝大船作品＝

新進沼波功雄監督第一回作品「嶽と笑ひの映畫「君と歌へば」は小林十九二、高峰三枝子笠智衆主演にて先程完成初夏の第一陣を承はり、續いて澁谷實監督の「奧様に知らすべからず」齋藤、岡村、坂本、吉川等の老練スタッフに依る明朗篇も撮影終了目下整理中次いで人氣の女王高杉早苗を主演に佐分利、河村を登場させた逸作「戀人の日課」は新鋭宗本英男監督のメガフォンにて撮影開始した

清水宏監督の大船近代化粧「金色夜叉」は川崎弘子、夏川大二郎主演に近衛、佐分利、佐野が頑張り異色映畫として期待され目下進捗中で次に大船の野心篇として現代科學日本の誇りを謳歌し科學者の使命を畫面に極めんとする醫科學映畫「幸福の素顏」は深田修造監督にて高峰三枝子、佐野周二を主演に藤野、飯田、奈良、笠の老巧達者連を加へて目下撮影進捗中、新婚早々をハリ切つて居る佐々木康監督は次回作として吉屋信子原作「神秘な男」を着手上原謙、三宅邦子主演に大船俳優學校出身の新人水原弘志を抜擢撮影開始した 尚準備中のものに宗本監督の「博多夜船」清水監督の徳富蘆花原作「思ひ出の記」沼波監督の「あかつき」島津監督の「淺草の灯」と各作品に特殊なタイプを構成せんものと意氣ごんでゐる

＝京都作品＝

本郷秀雄主演「不知火若衆」は星哲六監督に依つて撮影中のところ、この程完成し京都側初夏第一陣を承り、林長二郎、北見禮子主演「旅の陽炎」犬塚稔監督も次いで完成目下整理中、前篇にて好評の新鋭近藤勝彦監督の「重ね三度笠」(夕立銀五郎後篇改題)は坂東好太郎に特別出演の久松三津枝、葛木香にて前篇にも優る頑張り振りを見せ猛撮影中、秋山耕作監督の「劍術繁昌記」高田浩吉、北見禮子主演も目下進捗中、中野英治監督「旅役者」(假題)本郷秀雄、光川京子主演にて目下進捗中、尚初夏特作として近く製作開始の運びとなり目下準備中のものに井上金太郎監督の新入社中村正太郎主演第一回作「盜賊改」岩田英治監督の「お才時雨」、二川文太郎監督の「流轉」(サンデー毎日千葉賞の一席當選井上靖)犬塚稔監督の「土屋主税」等特作名篇に相應しいラインナップである

▽▽うそ倶樂部△△

PCL映畫、東日大每に連載された「うそ倶樂部」より取材したもので、岡田敬監督自身が伊馬鵜平と協力して脚色に當つた、徳川夢聲、藤原釜足、岸井明、英百合子、椿澄枝、清川虹子、澤村貞子の他に小唄勝太郎まで引つ張り出した賑やかなキャスト、半四郎一家の祖父が小判の壺を埋めたといふ話があるが、話が出る度びに年號が變つて寔に怪しい、然し半四郎が勤めてゐる會社を馘になつたので金の必要に迫られ祖父は壺を堀出すべく郷里へ歸ることゝなるが、話は本當であつたらうか、撮影は吉野馨治の擔任、豐樂劇場十五日封切、寫眞は岸井明と椿澄枝

「愛怨峽」完成

新興大泉撮影所入社第一回作品として、溝口健二監督が製作中であつた川口松太郎原作の『愛怨峽』は、昭和十一年十一月撮影開始以來、大泉全所員を動員して七ケ月に亘る時日と、莫大なる費用とを投じ、山路ふみ子、河津清三郎清水將夫等のスターをはじめ新興スター陣を出演せしめて鋭意、完成に向つて邁進をつゞけた結果、遂ひに完成を見るに至つた

カフエー松竹の都サンは相當にいける方であるらしい「あんた、飲みッくらべをしやうと言つたでショ、サアさして頂戴」と應酬に隙もあたへない、弱いお客さんなら忽ち參つて仕舞ふ―然しお客さんの中には都サンより強いのがゐて、そんな人が來て、これは強いと判るとい丶加減なところで引つ込んで了ふ、そして踊る時になると「アンタ、卑怯よ、まだ勝負がついてないわヨ」と挑んで來るのである

お酒に慶典

少しずるいが、これも兵法であるのかも知れない▼目下一生懸命に練習を續けてゐるタイピスト志望のマリ子サン、おとなしくて新鮮だ「あの子はカフエーに勤まる子ではない」とマリ子サンを心配してゐるのが唄の上手い小夜子サン、これは「女の友情」といふのであらう

雑音

「風雲兒アドヴァース」「富士屋勘太」の併映に開けた帝都キネマの初日は晝夜とも好調な入りを見せる▼もつとも洋畫をもつて誇るこの館が、この二列巨砲でヘタッたら目も當てられん、寧ろ當然といふのは、無理が通つてゐるだけに、本當に喜んでい丶事かどうか遠斷は下されないと思ふ、ケチをつけるやうで濟まないが、要はこんな有難い企劃が永續性を持つてくれなければならないことを希つてやまないからの懸念故である▼最近の洋畫の目覺しいものは殆んどこ丶で一人占めをしてゐるから、當分この二列巨砲といふのが周圍を威示することであらう、實弾の方は金劃部といふ部屋の中に積まれてある由

日本、滿洲國ともに金買上價格引上
十五日から一瓦三圓七十七錢に

【東京國通】政府は金の集積の積極化をはかり、併せて密輸を防止するため日銀の金買入價格の引上を斷行することゝなり十五日より左の如き新買上値をもつて買入を行ふことになつた

一瓦　三圓七十七錢（一匁十四圓十三錢七厘五毛）

即ち現行買上價格一瓦三圓五十錢（一匁十三圓十二錢五厘）に比し一瓦につき廿七錢（一匁につき一圓一錢二厘五毛）の引上となつてゐる

マーヂンを二分七厘に縮少

【東京國通】金の新買入價格は一瓦三圓七十七錢と決定し從來の一瓦三圓五十錢に比し約七分七厘の引上となつたが右は從來の買入價格決定に際しロンドン金塊相場から一割のマーヂンを控除してゐたものを今回はマーヂンを一擧に二分七厘に縮少したものである、なほ滿洲國においても同時に金買入價格を日本側と同時に引上た

産金買上價格を引上げ

政府は滿洲國第二期經濟建設に對する資金計畫强化の爲國內産金の飛躍的增加を圖ると共に金の國外流出を防止し極力國內に於ける金準備の充實を圖ることを必要と認め曩に産金買上法の改正を行ひたるが買上相場に付ても海外に於ける金相場の現狀に照し日本政府とも協議の結果五月十五日より買上價格を一瓦三圓七十七錢に引上げ以て上記の目的達成に遺漏なきを期することとせり

（季大祭に付休會）現物　出來不申　高粱　先物　週初十日五月限三圓四十四錢、六月限三圓五十四十九錢、七月限三圓五十八錢と軟調に立會つたが、氣乘薄く、週央十二日大豆安に五月限三圓三十一錢の安値を示現する迄出來不申に推移した、跡大豆の反撥氣配を眺めて好調を呈し、十四日五限三圓五十一錢・六月限三圓六十三錢で越週な實浴せは週末に至るも媳まず、逐日ヂリ貧商狀を辿り十三日五月限に遂に六圓六十五錢の安値迄引落した跡投げ一巡と共に次第に引戻し十四日五月限六圓七十九錢、六月限六圓八十六錢で本週を終つた。
本週總出來高二、一五六車
一日平均　四三一車
（週末十五日は新京神社春季大祭に付休會）した。
本週總出來高　五七車
一日平均　一一車
現物　三車　高値一三圓七〇錢　安値一二圓三〇錢

緊急貿易統制法は更に一年の延長
國內輕工業保護に寄與せしむ

滿洲國緊急貿易統制法は昨年八月十五日實施、期間は一ケ年であるが同法運用の實績に鑑み輸入貿易の或る部分に統制を加へることは今後も必要なること明かとなり加ふるに産業開發五ケ年計畫の原料自給方針を助長する上から根據法を置く必要があるので緊急貿易統制法は更に一ケ年存續することゝなつた、同法は小麥、小麥粉、羊毛、米の四種を貿易統制の對象としてゐるが發令當時の趣旨たる滿洲よりの輸入統制よりも現在では日本を除く近隣諸國よりの輕工業原料及製品たる小麥、小麥粉、棉花、粗布、葉煙草等の輸入に對して右品目の國內産業を助長するため保護政策をとる必要に迫られてゐるので統制種目に相當加除修正される筈

滿洲産業五ケ年計畫に從ひ五ケ年後の年産一千五萬噸を目標に着々準備中であるが、增産目標は阜新炭五百萬噸、北票炭二百萬噸、西安炭二百五十萬キロトン其他五百五十萬キロトンで西安炭は地域的關係から地元消費に充て阜新炭北票炭を輸出する筈である、今年度の內地輸出は三、四十萬キロトンの豫定であり、五ケ年後には三百萬キロトンに增加する方針で急激なる輸出場加は期待されぬ模樣である

大連商議所に認可の指令

【大連國通】關東州商工會議所令公布により大連商工會議所の新會議所設立總會において決議の結果、公法人大連商工會議所設立に關する認可を全權大使に宛て申請中であつたが、十四日附で正式に認可の通知に接した、これにより同商議は公法人としての資格を具備することになつたわけである

大連の卸賣物價四月中も續騰

【大連國通】三月中に一分六厘騰貴した大連卸賣物價は四月に入り依然騰貴をつゞけ、新稅法の適用をうける酒精類ガソリン、食鹽などの大幅騰貴をみ、さらに建築材料は續騰をたどり大連商議調査によれば前月比一分五厘の騰貴となつてゐる、之を前年同期に比すれば一割六分五厘の暴騰を示してゐる、類別による騰貴率をみれば左の如くである

類別	前月比	前年同期比
穀物及蔬菜類（十品）	九九・一	一一六・四
調味及嗜好品（十二品）	一〇三・三	一〇五・六
雜食料品（七品）	一〇三・三	九一・二
肉類及魚類（八品）	九九・五	一〇一・二
醫藥品（九品）	九九・六	一二四・一
建築材料（十四品）	一〇一・六	一四五・〇
燃料（七品）	一〇四・四	一〇六・一
雜品（九品）	一〇一・七	一二二・九
總平均	一〇一・五	一一六・五

預金部資金をコール市場に放出

【東京國通】最近における金融情勢の推移は容易に樂觀を許さぬものがあるとゝもに株式市場も反動的傾向が顯著となつて來たので、若しも今後さらに企融情勢が惡化するが如き場合は大藏省としても何等かの對策を講ずることに方針を內定してゐる模樣であるしかして右の對策としては

一、預金部資金の放出
二、國債擔保貸付日歩の引下げ
三、日銀による公債買オペレーション

等が各方面で問題とされてゐるが、二および三の方法については種々な點で論議の餘地があるので、差し當り旣に昨年末實行して相當の效果を擧げた預金部資金を興銀を通してコール市場に放出する方法

新京取引所
本日取引報

混保大豆　先物　週初十日五月限六圓九十八錢、六月限七圓ドタと寄付保合乍ら、海外市況の崩落、河豆出廻に依る壓迫に俄然人氣軟化十四、五錢方の暴落を演じ翌十一日は思惑筋の高値慕ひに寄鼻五月限六圓九十六錢迄引戻したが、內地期米豆粕安に引續き環境不良にして再び大巾の續落を演じ五月限六圓七十八錢と下押した。而して手持筋の頑强

滿洲炭礦會社增産計畫進む
五ケ年計畫に呼應して

滿洲炭礦株式會社では資本金一千六百萬圓より一躍八千萬圓に五倍增資し滿洲炭開發に大々的に乘り出すことゝなり

滿鮮商議聯合理事會
十二議案審議
兩地經濟提携促進を研究

【大連國通】滿鮮經濟提携促進の折から注目される第四回滿鮮商議聯合理事會第一日は十四日午前十時半から當地商工會議所において開催、滿洲側より大連以下主要十六都市代表、朝鮮側から京城以下十二都市代表出席、長永大連代表議長となり各地提出の十二項議案

一、滿鮮支貿易に關する日本人の直接取引促進につき研究の件（仁川）
二、滿鮮經濟一元化の可否及びその實現化につき意見交換の件（新義州）
三、滿洲國保稅制度設置以後における各地保稅倉庫の實績に關する件（淸津）
四、北鮮三港を事實上北滿洲の海港として利用するため現在進出の海港稅關の機能を一層發揮すると共に、隣接國境稅關を撤廢し、所謂滿鮮一如の實をあぐる方法につき政治的および實際的解決策に關する件（淸津）
五、第十回全國商議理事會に奉天理事より提案の滿洲向け貨物に對するインボイス樣式統一に關する件は提案理事缺席のため審議未了となりたるにつき、改めて本理事會に提出審議の件（釜山）
六、鮮滿貿易上において取引上の煩雜を避けるため意見交換の件（木浦）
七、酒造原料米として朝鮮米雄町種使用上品質並に取引上につき地方酒造業者の意見又は希望交換の件（木浦）
八、北鮮三港に連絡する圖們哈爾濱、齊々哈爾直通貨物列車運行方懇望の件（齊々哈爾）
九、中小實業振興助成金の鮮滿共同化に關する件（大邱）
十、滿鮮商工會議所聯合會復活の件（大邱）
十一、裏日本における日鮮滿連絡經濟化促進に關する件（吉林）
十二、滿鮮工業主要銀行に鬥幣並に金口座開設要請の件（安東）

につき審議を開始した、なほ十四日正午一同ヤマトホテルにおける長永大連商議會頭の招宴に出席、午后會議を終了、六時より老虎灘における瓜谷商議會頭の招宴に臨んだが、十五日は午前九時より旅順に赴き忠靈塔に參拜の後長官々邸における州廳長官の招宴に出席、午後は大連市內見學、午後六時半より滿洲館における松岡總裁招待の晩餐會に出席の筈

土建ニュース

を採用する筈で、情勢次第では今月末から實行するものとみられてゐる

▲哈爾濱種馬場廳舍新築工事　決定工事　●營繕需品局
落札　四萬八百圓　松村組

入札	業者
四一、五〇〇、〇〇	池內市川組
四五、一〇〇、〇〇	鹿島組
四八、〇〇〇、〇〇	草場組
四四、五〇〇、〇〇	阿川組
四八、〇〇〇、〇〇	飛島組

▲中央氣象無線發信所廳舍新築其他工事
落札　二萬九千三百圓　吉原組

入札	業者
三二、五八〇、〇〇	鹿島組
三四、六八〇、〇〇	高山組
三六、〇〇〇、〇〇	服部組
三八、四八〇、〇〇	吉川組

▲興安師範學校新築之內煖房給排水裝置工事
落札　一萬一千三百四十圓　須山商會
一一、四四〇、〇〇　松澤商會
一二、四八〇、〇〇　杉山製作

▲辻商會河村工務所二回入札辭退
第一回入札
一一、六四〇、〇〇　松澤商會
一二、三九〇、〇〇　須田商會
一三、八九〇、〇〇　杉山製作
一五、八〇〇、〇〇　辻商會
一八、四〇〇、〇〇　河村工務所

▲新京敷島高女水泳プール築造工事　●新京事務所
落札　八千百圓　福井高梁組
八、一四〇、〇〇　坂本組
八、四八〇、〇〇　阿川組

▲哈爾濱電報電話局煖房工事　●滿洲電信電話株式會社
示談　五萬八千八百圓　中島平治

第二回入札
五九、八〇〇、〇〇　同右
六〇、一〇〇、〇〇　須田商會
六一、〇〇〇、〇〇　第一工業
六二、七〇〇、〇〇　三機工業
六三、〇〇〇、〇〇　大阪煖房
六三、九〇〇、〇〇　河村工務所

第一回入札
六一、四〇〇、〇〇　中島平治
六三、三〇〇、〇〇　須田商會
六四、一〇〇、〇〇　第一工業
六七、一八〇、〇〇　河村工務所
六八、四〇〇、〇〇　三機工業
六九、〇〇〇、〇〇　大阪煖房

▲外交部正門外四ケ所路面舖裝並兩ヽ桝築造工事　●國都建設局
示談　八百七十一圓五十八錢　本林本組
第一回入札
一、〇四二、〇〇　森本組

▲順天大街一部道路補修工事
單獨　二千三百圓　日本舖道

▲豫告工事　●滿鐵地方部
▲鞍山鐵西各街粹石車道築造工事
▲鞍山鐵東名街粹石車道築造工事
▲鞍山第三小學校煖房給排水其他裝置工事
▲開原普通學校敎官增築工事
▲安東中央通附近下水管布設工事
右五件共　五月十七日午前十一時開札

▲大官屯發電所工場及製油工場附近配水鐵管布設工事　決定工事●撫順炭礦會社
落札　一萬五千五百五十圓　眞田工務所
一五、六五〇、〇〇　長谷川工務所
一五、九八〇、〇〇　田中組
一六、一〇〇、〇〇　高岡組

▲橋頭保安區詰所增築工事　決定工事●奉天鐵道事務所
落札　一千百九十圓　細川組
一、二五〇、〇〇　吉川組

▲湯山堀保線工區詰所新築其他工事
落札　三千百四十圓　長谷川組
三、一五〇、〇〇　萬井組

▲孤子歸附屬外一ケ所家屋改築工事
三、六四〇、〇〇　池內市川工務所
落札　四百十八圓　柿崎組

▲安東驛貯炭場新設工事
示談　四百七十八圓四十錢　三田組
四八八、〇〇　沖田組
[illegible]　油井工務所

▲四平街機關區線形投炭練習所新築工事
落札　二千七百圓　高岡組

▲新京保安區第二信號工區詰所新築工事
落札　三千百三十圓　森木組
三、三〇〇、〇〇　上木組
三、四七〇、〇〇　高組

▲奉天保安區第一信號工區詰所新築工事
落札　三千三百圓　今井組
三、四六〇、〇〇　村松組
三、五〇〇、〇〇　上木組

▲安東驛構內第五〇一、二、三、五倉庫ホーム床下補裝工事
第一回入札豫超に付第二回入札にて決定
落札　一千八百十圓　荒井組
一、〇〇〇、〇〇　池內市川工務所
[illegible]　伊賀組

▲撫順保線助役詰所新築工事
落札　二千百五十圓　後藤組
一、一三〇、〇〇　福高組
一、四四〇、〇〇　志岐土木

▲新城子保線區詰所新築其他工事
示談　三千三百九十六圓　京城阿川組
二、八〇〇、〇〇　神田組
二、八六〇、〇〇　大倉組
第一、二回共豫超に付示談
五十九錢

▲嘉應街一部下水管布設及第八工區（北二路）地　決定ス　●鐵西土地株式會社
落札　一萬六百圓　伊賀原組
一三、〇〇〇、〇〇　坂本組
一三、九〇〇、〇〇　眞田工務所
一四、三八〇、〇〇　福高組

▲中央路附近下水管布設及北二路下水管布設工事
落札　二萬二千五百八十圓　高岡組
二三、一〇〇、〇〇　長谷川組
二四、四〇〇、〇〇　眞田工務所
二五、〇〇〇、〇〇　鐵高組
二七、三〇〇、〇〇　西本組
二九、八〇〇、〇〇　河野組
[illegible]　原組

▲中試選鑛研究所新築に伴ふガス裝置工事　●大連工事事務所
特命　一百圓　ガス會社

▲霞益灣寮各室水性及ペンキ塗替工事
予特　二百四十四圓　澤田和市郎

▲白金町三一、一、社宅外三九戸窓及入口部ペンキ塗替工事
予特　九百二十三圓　古川義一

▲福昌公司五十屯起重機船修繕工事　●大連鐵道事務所
特命　七千五百圓七十四錢　大連汽船々渠

商況欄
（五月十五日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片一六分七
同先限	二〇片一六分九
同金塊	七磅〇志八片〇〇
紐育銀塊	四五仙四分一
同金塊	三五弗〇〇
孟買銀塊	五三留比〇〇
英米爲替	四弗九仙八〇
日米爲替	二八弗八一仙
米支爲替	二九弗九二仙
スチール株	九五弗八分三
アナゴンダ株	四八弗四分〇
日英爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片一六分九
日印爲替	一休會一

▲米棉

限月	相場
現物	一三仙一八
五月限	一二仙六八
七月限	一二仙六二
十月限	一二仙四九
十二月限	一二仙四五
一月限	一二仙四七
三月限	一二仙四九

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二七留比
オームラ	二一八留比
ベンゴール	一九二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	一弗三三仙分四
七月限	一弗一六仙八分三
九月限	一弗一五仙八分三

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
當筋	一休會一
幾筋	一休會一

金銀市況

●上海標金

爲替相場

本日寄歩　三三、〇〇

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買　一〇三、六二五／一〇三、八七五
▲倫敦向　第一回賣買　一志三片三二分一／三二分[illegible]
▲紐育向　第一回賣買　二九弗一八分七／一六分[illegible]
▲大連爲替
▲上海向　九六弗一〇
▲阪神日米爲替　賣買　二八弗一六分四分一／三[illegible]
▲阪神日英爲替　賣買　一志二片一六分三二分[illegible]／一志二片〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付／大引
新東　[illegible]
日薩　[illegible]
鐘紡　[illegible]
新綿　[illegible]
大新　[illegible]

▲大阪株式（短期）　寄付／大引
新東　[illegible]
新鐘　[illegible]
大新　[illegible]

▲大連株式（短期）　寄付／大引
新東　[illegible]
日日　[illegible]
鐘紡　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付／大引
五月限　[illegible]
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]

▲大阪棉花
當限　[illegible]
先限　[illegible]

▲大阪人絹
當限　[illegible]
先限　[illegible]

各地特産市況

▲大連
●大豆　寄付／大引
五月限　[illegible]
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
●豆粕
現物　[illegible]
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]
九月限　[illegible]
●豆油
現物　[illegible]
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]

日曜　五月十六日（舊四月七日）　癸卯　佛滅　開　昴宿

●一白の人　智能資力に應ぜる仕事は案外の發展を見る　甲と丙と辛が吉
●二黑の人　途中にて逡巡すること無ければ吉日と成る　庚と辛と亥が吉
●三碧の人　期待を掛けし事も未遂に破れを見るべき日　庚と辛と寅が吉
●四綠の人　暗夜に物を探るが如き日企業移轉旅行等凶　甲と庚と寅が吉
●五黃の人　言動高潔にして上下に臨めば向上の喜あり　甲と辛と亥が吉
●六白の人　過去の失敗を參考として善處すれば過なし　甲と丁と亥が吉
●七赤の人　傾悶すればするほど徒に悲みの深まるのみ　丁と亥と癸が吉
●八白の人　沈著なる努力を續くれば自ら大を爲すべし　甲と庚と辛が吉
●九紫の人　好機を攝まんとして却て災害に陷る事あり　丙と辛と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月五拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 松本榮一 編輯人 十河忠勇 印刷人 水越內之介

滿ソ水路協定に對してソ聯側から廢棄の通告

外交部當局、對策を審議

十四日在ブラゴエシチエンスク滿洲國領事館から外交部に達した報道によれば、ソ側は滿ソ水路協定を廢棄する旨通告し來つた、抑々滿ソ水路協定は國境河川及び湖水における船舶の航行を安全ならしむるため兩國間に協力をなす必要から出たものであつて、康德元年九月四日締結せられたものであるが、締結直後ソ側は協定を無視し不法にも撫遠水道に單獨立標作業を行つたのみならず、同年十月から黑河で開催された協定第二條に基く共同技術委員會でも滿側が委員會々則制定が喫緊の急務なることを說いたに對し、ソ側は之に應ぜず、康德二年末にはソ側は委員會々則に觸れず單に吃水深き自國軍艦の通航を便ならしめる除石作業のみの委員會開催方を申出て來たが滿側はこれに應じなかつた、翌康德三年五月末ブラゴエシチエンスクで委員會を開いたが、またしてもソ側の頑迷なる態度により停會となつた、ソ聯側はその機に乘じてポアルコーヴオ水道に防材を設置して一般船舶の航行を阻止するの暴擧に出でた、七月に入つて委員會を再開したがソ側は一方的利益のみを主張して讓らず、愛琿條約および水路協定で定めた航行自由の原則をも否認するの態度に出であまつさへ七月下旬には滿洲委員の入ソ査證をも拒否するなどの挑戰的態度をとるに至り會議は再度決裂した、その後本年一月に至りソ側は除石作業を單獨に實施する旨通告して來たので、滿洲國側は右が協定違反なる旨を主張これに反對した、しかるにソ側は三月廿一日除石作業のために兩國委員會で協議したい旨および萬一滿洲國側で應じないときにはソ側は水路協定を廢棄することを申出でたので滿側は依然正式委員會開催を主張して讓らなかつたのであるが、ついにソ側は滿洲國に誠意なしと稱して協定第九條に基き協定を廢棄する旨通告するに至つたものである、ソ側水路協定廢棄の報に外交部ではソ側が水路問題に關して今後の協力を拒否せんとする態度を重視し對策を審議することゝなつた

日ソ國交調整問題

未解決の點は愼重に再考

ユレネフ大使、外相訪問

【東京國通】愈よ今夜歸國の途につくユレネフ大使は十五日午前十時外務省に佐藤外相を訪問、離任の挨拶を述べた後懸案の國交調整問題に關し解決の見込みつかぬ具體的な點に關しては相互に愼重再考すべきことをそれぞれ主張し種々意見を交換して同卅分辭去した、かくて去月十五日以來五回に及んで折衝した日ソ國交調整問題は、近く着任する新ソ聯大使カゴロフスキー氏が引續き、その衝にあたることゝなつてゐる

企畫廳調査官 全體會議

【東京國通】企畫廳では十五日午前九時廿分より廳內會議室において第一回調査官全體會議を開き、井爵次長、原口、田中、小金、中村、平木以下各調査官及び副調査官出席、今後の調査方針について種々協議の結果左の如き諸方針を決定して正午散會した

一、調査局時代の事務引繼に關する件

調査局時代において各省へ發した通牒並に閣議決定事項にして調査局に移牒せられたるもの、その他河川問題等諸懸案は一應解消となる譯であるが、これをどの程度に踏襲するや否やについて次回の全體會議において決定すること

一、企畫廳內の機構に關する件

イ、調査官全體會議は調査局の方針を踏襲して今後とも繼續し當分の間は週日これを開催する

ロ、部局制採用の點に關しては事務的に諸種の關係あるため各調査官において研究の上各自次長の許へ意見を提出すること

ハ、參與および委員については各調査官から人選ならびに如何なる形式で職務に參與せしむるかの意見を提出して次長の許で決定する

一、重要國策統合調整の方針に關する件

閣議で決定をみた重要政策或は各省より提出された重要政策の審議に關し如何なる方法で各省と連絡をとるか、また今後取上げるべき問題についても、各調査官よりそれぞれ意見を提出せしめた上方針を決定する

一、中央經濟會議に關する件

中央經濟會議においてさしあたり如何なる問題を扱ふかにつき研究す

塘沽、上海兩停戰協定

支那、廢棄を企つ

我が出先官憲近く嚴重警告

【上海十五日發國通】支那側は塘沽、上海兩協定廢棄を企圖し、すでに國際宣傳網を利用し列國の關心を喚起して廢棄氣運の釀成を目的とする外廓的策動を開始してゐるほか上海停戰協定區域內外における保安隊公安局巡警の增員、鐵車隊、機關銃隊等特科隊の增設等著しく戰鬪力を擴充し、また眞茹、南翔、大倉方面へ無數の墳墓型トーチカ（一見支那式墓場と異らず）を建設してゐることに關しわが出先陸海軍、外務當局ではこれを重視し內偵中のところ、いよいよその事實を確認し得たので近く右を協定精神違反として支那側に警告を發する模樣である

太原暴行事件 公安局員も關係

【北平十五日發國通】十二日太原において公安局員のため不法抑留を受けた滿鐵社員小島、松下、興中公司社員宮崎の三氏は陸軍駐在員脚厨少佐が綏西公署に對し嚴重交涉の結果、十四日午後三時に至り漸く釋放された旨當地大使館に入電があつた、事件當時車夫のみならず公安局員も共に暴行を働いたこと判明、事件解決は重大性を帶びる模樣である

"援助して欲しいのは人、物、資金だ"

松岡總裁の歸連談

【大連國通】母堂の一周忌法事を兼ね林首相はじめ各閣僚に挨拶のため上京中の松岡總裁は、十五日午前九時うすりい丸で佐藤文書課長、八辻秘書役を帶同歸任したが船中つぎの如く語る

滿洲の產業五ヶ年計畫について各方面から質問をうけたので自分はすでに部分的に着手されてゐる五ヶ年計畫の實體について說明して今後の計畫を遂行する上においては人と物と資金に不自由しないよう內地側が充分の援助せねばならぬ點を力說しておいた、しかし人と材料は內地ですら不足を告げてをり今日果してうまくゆくかどうかこれ滿洲現地でも充分に考へねばならぬところである、對滿投資一元化については自分はシンヂケートの人達とも會つたが何も知らぬ、對滿投資を一元的に統制するため強力なシンヂケート團を

組織 するといふ報道については自分の與り知らぬところだが、しかし滿鐵はシンヂケート團に對して滿鐵財政の將來の見透しについて數字をあげて何等不安のないことをよく說明しておいた、滿鐵の財政に不安のないことがはつきり判れば資金繰など別に困難ではないか、問題は內地財界がノーマルな狀態におかれてゐなければならぬことが正しい、社會はひとり滿鐵債のみならず全般的に起債市場の惡化によつて今のところ困難を伴ふ樣だ、內地の政界にはつとめて觸れぬやうにして來たし、又よく知りもしないが政界の實情はわれ人共に先き眞暗といふのが本當だらう、だつたらつまらぬデマもとぶ變な策動も行はれる今度は自分が色々な人に會つて

滿洲 の產金擴充を說いて來た、自分の考へでは近い將來年產二億圓の金を滿洲から出したいと思つてゐる、朝鮮から一億圓の金が出れば日本の輸入超過等憂ふるに足らぬ、企畫廳の調査官は滿鐵からも出してくれといつて來たので產業部の押川君を推薦しておいた、滿鐵からの調査官は常に生々しい滿洲の認識を必要とするから二、三年置きに交代するやうにしたらといふ話もあつたが、それはいはれるまでもなく自分が考へてゐたところだ

英自治領艦隊を合し極東艦隊結成か

英帝國會議で討議

【ロンドン十四日發國通】今回の英帝國會議は一九一一年六月先帝ジョージ五世戴冠式の際の會議と情勢が酷似してゐると云はれ、特に今回の會議は

一、國際情勢に一旦緩急ある場合、帝國各構成分子が迅速に共同作戰にあてられるやう共同プログラムを協議すること

一、米佛兩國政府の意向に基き、關稅障壁を全面的に引下げることを討議するのではないか

と云はれる、關稅障壁の引下案が纏まれば國際經濟會議の機運を著しく促進すると見られるが、自治領間の共同作戰案についてはニュースクロニクル紙の外國記者は英國極東艦隊の結成を考慮してゐる旨を報道以來左の如き消息を傳へてゐる

一、七千萬磅をもつて帝國極東艦隊を組織する

一、同艦隊は地中海艦隊と殆ど同勢とし主力艦十五隻、巡洋艦隊二隊、驅逐隊三隊計百隻よりなる、主として自治領各艦隊を合隊して組織しシンガポール軍港に根據地を置く

一、艦隊維持費年額一千二百萬磅中七割五分は本國において負擔殘餘を各自治領が分擔する

一、艦隊はアフリカ大陸から極東に至る英帝國の交通路擁護を使命とする

總局第二次機構改革

九月迄に實現か

【奉天國通】鐵道總局では鐵道網の擴大に對應する社國線綜合經營の圓滑なる運行と經營の合理化をはかる見地から現場中心主義による第二次鐵道機構改革に着手すべく銳意研究調査を進めてをり、遲くも本年九月までには實現の運びとなるものと觀測される、機構の改革要旨は社國線の一元化により著しく厖大となつた總局機構の縮小ならびに現場機關の充實整備を主體とするもので、

一、總局業務を可能なる範圍において現業機關に移管し總局は專ら鐵道業務の企畫統制管理に當る中樞機關としての機能を發揮せしむべく、局科の廢合を斷行すると同時に總局定員を現在の三分の二程度に縮減する

二、社線管理機關として奉天大連鐵道事務所を合併して奉天鐵道局（假稱）を新設する

三、北鮮鐵道事務所を牡丹江鐵路局管下に編入し北鮮三港の運營ならびに東部滿洲および北鮮輸送經路の一元化を確立

四、鐵道局（社線管理）、鐵路局（國線管理）の權限を同一標準に置き現在の社國線管理機構の跛行體系を是正すなはち新線網の擴大にともなひ各鐵路局管理區域の根本的改正等大規模な機構改革であるが、これにともなひ總局首腦部間に相當廣範圍の異動ならびに第一次整理が行はれるものと豫想される

後任東京市長 宇垣大將當選

【東京國通】後任東京市長第五回銓衡委員會は十五日午後市會事務局に開會、宇垣、丸山、田川、安部四候補者について討議を進め票決の結果

十三票 宇垣一成
三票 安部磯雄
一票 田川大吉郎
無票 丸山鶴吉

となり、宇垣大將案が多數をもつて可決された、よつて宇垣大將に對して市長就任を交涉することゝなつた

人事往々

▲織田金吾氏（織田組社長）十五日來京中央ホテル ▲奧出信夫氏（滿鐵）同 ▲大塚武夫氏（同）同 ▲伊藤喜八郎（蒙政部顧問）同 ▲渡邊幸太郎（吉林省土木科長）同都ホテル ▲渡邊秀楠氏（官吏）同 ▲細谷節三氏（奉天總領事館）同

航空往來

▲有馬敏行氏（土木業）十五日牡丹江から ▲吉田重一氏 同 ▲市川政人氏（會社員）同 ▲松澤萬三人氏（同）同 ▲長久保兵四郎氏（同）同ハルビンから ▲岡松優喜氏（商人）同ハルビンへ ▲今吉喜代藏氏（土木業）同

新京にゐて各の故郷の情調をそゝるものに吉野町の夜店がある▼春酣となるにつれて東二條と中央通りの間所謂勤京銀座の兩側には▼草花、金魚、果物から日用品のはてに到るまでずらりと並べられ▼その間を和服姿に子供の手をとつた家族づれアラモードの廣告みたいなダンデボーイ▼女給ダンサー、藝者等々▼それこそケンマコクゲキの雜踏である▼ところがこの名物をぶち毀す街の暴君がある曰く豆タク曰くトラック曰く馬車▼國都の交通訓練は日滿取締機關の指導によりやゝ進步のあとは見られるが▲過日も大通りに於て二日續けて交通事故を起してゐるところを見るとまだまだ安全とは云へない▼それにも拘らず狹隘な通路にしかも雜踏の中に自動車なりトラックのやうな高速交通機關を乘り入れるに於ては▼如何とが不審な位である▼そればかりではない切角の散策氣分を毀されることがまた尠くない▼事故を未然に防ぎまた街の繁榮といふ點から見て早急に可然取締が望まれる

交通取締規則けふ公布さる

實施は六月一日より

民政部では國內の交通取締に關する統制的規則を制定、十六日蒙政部との合同部令を以て公布、來る六月一日より實施することゝなつた

第一條 本規則による用語は左の例による

一、道路とは一般の道路並に一般交通の用に供する場所をいふ

二、交叉點とは道路の大小に拘らず二以上の道路の交叉又は合流せる場所にして相隣れる街角（步道の區別ある道路においては步道の緣石による）を連結せる直線又は各街角より相對せる路邊に至る延長線若くは彎線により圍まれたる地域をいふ

三、安全地帶とは電車、自動車の乘降者又は步行者のために車道上において一般車馬の通行を禁じたる地域をいふ

四、車馬とは牛、馬、諸車を謂ふ、たゞし電車及小兒車を除く

五、緩行車とは自轉車（小型小兒用のものを除く）人力車、乘用馬車、荷車の類及牽引自動車（ロードローラー、グレーダー等の類を云ひ、疾行車とはその他の自動車を謂ふ

六、荷車とは貨物運搬の用に供する牛車、馬車、手鞭車を云ふ

第二條 道路を通行するものは警察官吏の指示交通整理機の信號及交通標識の標示に從ふべし

第三條 道路を通行するものは左の各號に從ふべし

一、左側を通行すること、但し疾行車は道路の中央部左側を通行すべし

二、步道、車道其他の區別ある道路においてはその區別に從ひ通行すること但し長大物件を運搬する者二人以上をもつて物件を運搬するもの、隊伍、神輿、葬列その他の行列および牛馬は車道を兒童幼兒の隊伍および小兒車は步道を通行すべし

三、前方に在るものを追越すときは已むを得ざる場合の外その右方を通過すること但し、車馬にありては警音器を鳴らし又は掛聲その他の合圖を爲し危險の虞あるときは前者の避くるを待ちて通過すべし

四、電車を追越すときは交通の狀況その他已むを得ざる場合の外その左方を通過すること

五、進行中の消防車に對しては待避し郵便車、傷病人運搬車、救急車または隊伍、神輿、葬列に對しては避讓すること

六、車馬、道路の交叉點、屈曲の場所、雜踏地交通頻繁の場所、停留中の電車の側方、泥濘の場所、坂路、橋梁、隧道その他危險の虞れある場所を通過せんとするとき又は步道を橫斷せんとするときは掛聲その他の合圖をなし徐行すること、但し消防車はこの限りにあらず

七、道路の交叉點を右折せんとするときはその中央點を橫切りたる後右方に轉向し、左折せんとするときは小廻りすること

八、車馬交通整理の行はれざる交叉點に入らんとするときは既に交叉點に入りたる車馬の進路を妨げざること

九、車馬交通整理の行はれざる交叉點に異りたる方向より同時に入らんとするときは他の車馬を左に見るものにおいてその進路を讓ること

十、車馬小道路より大道路に出でんとするときは一時その進行を停止し交通上危險の虞れなきことを確めたるのち進行すること

十一、鐵道又は軌道の踏切に差掛りたるときはその進行を一時停止し安全なることを確めたる後にあらざれば通過せざること

十二、諸車連續して進行するときは後續車において追突その他の危險を防止するに必要なる間隔を保つこと

十三、脫漏、飛散し易き物又は惡臭を發散すべき物を運搬するときは脫漏、飛散または惡臭を防ぐに足るべき容器を用ふる等その他の適當なる裝置を爲すこと

十四、車馬進行中方向を轉換しまたはその進行を停止せんとするときは掛聲その他の合圖を爲し後續車馬その他にこれを知らしむること

第四條 道路において左の各號の行爲を爲すことを得ず

一、車馬步道を橫斷し又は道路を斜に橫切ること、但し道路に特別の裝置ある場合又は警察官吏の承認を得たるときはこの限に非らず

二、車馬を安全地帶內に乘入れ又は牽入るゝこと

三、車馬濫りに竝行し又は競走すること

四、濫りに長時間車馬を駐め又は物件を放置すること

五、乘馬又は諸車運轉の練習をなすこと、但し所轄警察署長（警察廳の設置なき警察廳管內にありては警察廳長以上之に同じ）の許可をうけたる場合はこの限りにあらず

六、投石、投球その他危險の虞ある行爲をなすこと

七、車馬によりビラ又は廣告紙の類を撒布すること

八、汚水、汚物、塵芥等の類を放棄し又は堆積すること

第五條 車馬夜間道路を通行せんとするときは適當なる燈火を前方より見易きやう携帶又は設備すべし

第六條 車馬を道路に駐めんとするときは別に定むるものゝ外その左側端において進行の方向に從ひこれを爲し諸車の轉行、牛馬の彷逸を防ぐに必要なる措置を爲すべし

第七條 車馬を濫に左の場所に駐むることを得ず

一、道路の交叉點、坂路、隧路橋梁、隧道見透のきかざる場所

二、消防機器具置場の直前又はその兩端より三米以內の場所

三、消防用諸施設（火災報知機、消火栓等）より三米以內の場所

四、電車および乘合自動車の停留所又は駐車場より五米以內の場所

五、その他交通を妨害する虞ある場所

第八條 道路において左の各號の行爲をなさんとするものは、その住所、氏名、職業、生年月日（法人に在りては其の名稱、事務所々在地、代表者氏名以下これに同じ）目的、方法、期間及區間又は場所を具し、所轄警察署に願出で許可を受くべし

一、神輿、練物の類を出さんとするとき

二、競技その他の催をなさんとするとき

三、高さ幅二米以上にして危險の虞れある物件、長さ六米以上若は一個一・五キロトン以上の物件を運搬せんとするとき

第九條 道路を使用せんとするものは左の各號を具し所轄警察署長に願出で許可を受くべし

一、使用者の住所、氏名、職業、生年月日

二、使生の目的

三、使用期間及使用區域又は場所

四、その他所轄警察署長において命じたる事項

前項の願書には道路管理者の占用許可證又に承諾書の寫を添附すべし

第一項の許可を受けたる者はその使用中現場見易き箇所に使用許可證又はその寫を揭出すべし

第十條 標識、標燈、日除、看板、煙突、陳列棚その他の物を路面上四・五米以下の高さにおいて路面に突出せしむることを得ず但し一時的のものを路面上二・五米以上の高さにおいて〇・六米以內突出せしむるはこの限りにあらず

第十一條 道路において作業をなす者又は道路における工事を爲す者は左の各號に從ふべし

一、施行區域は作業上直接必要なる限度に止むる事

二、施行區域比較的長きにわたる場合はこれを數區に區分し一區每に順次施行すること

三、掘鑿したる土砂又は施行材料若くは器具の類は特に道路の一端に片寄せ置くこと

四、道路を橫斷して施行する場合は之を兩分しその一半を終りたる後にあらざれば他の一半に着手せざること、但し已むを得ざる場合にして架橋その他適當なる設備をなしたるときはこの限りにあらず

五、交通の杜絕を來すが如き虞あるとき又は交通繁劇なる場所においては夜間作業等の方法により適宜に施行すること

六、建物の出入口に接近して施行するときはその出入に支障を來さゞるやう適當の措置をなすこと

七、消火栓の位置を變更し又は接近して道路を掘鑿するときは適當なる標識をもつてその位置を明示すること

八、土砂または材料の類をもつて消火栓、人孔等を掩蔽し又は下水の疏通若くは路面ならびに街渠の排水を妨げざること

九、施行區域には繩張、點燈等危險豫防上必要なる裝置を爲すこと

一〇、工事または作業終了後は直に交通上支障なき狀態に回復すること

一一、現場には施工者および請負人の住所、氏名、施行期間を揭出すること

第十二條 道路または沿道の土地において工作物の建設撤去または修繕その他の作業を爲さんとするときに土砂、瓦石、木竹、金物等の道路に飛散若くは墜落するを防ぐに必要なる設備を爲すべし

第十三條 道路を毀損したるものは道路管理者の指揮を受け直に原形に回復すべし

道路または沿道の土地における工作物を毀損し因つて交通上支障を生ずるの虞ある場合亦同じ但し沿道にありては道路管理者の指揮を受くるを要せず

第十四條 所轄警察署長は危險防止その他交通保全のため道路又は沿道の土地における工作物その他の施設につきその所有者又は占有者に對し必要なる措置を命ずることを得

第十五條 所轄警察署長は危險豫防その他交通保全のため必要と認むるときは道路の通行を禁止し若くは制限し又は本規則の規定により爲したる許可を取消すことを得

第十六條 道路又は道路にあらざる場所において演說、設教、演藝その他の行爲をなしよつて交通上に支障を來す虞ありと認むるときは警察官吏はその行爲の禁止その他必要なる措置を命ずることを得

第十七條 道路において車馬により人を傷害し又は他人の物件を損壞したるときは直ちにその進行を停止し警察官吏の指揮をうくべし

前項の場合警察官吏その場に在らざるときは被害者の救護その他必要なる措置を爲したる後自己および雇主の住所、氏名を被害者若くはその同伴者に通告し、且その事實を最寄警察官吏に屆出づべし、前項の措置を爲すに當り第三者はこれを妨ぐることを得ず

第十八條 第二條（交通に關する信號指示標示）第三條第一項第三號乃至第十四號（道路通行遵守事項）第四條（道路における禁止事項）第五條（燈火設備）第六條（駐車方法）第七條（駐車場所の制限）第八條（許可行爲）第九條（道路の使用許可及同許可證の揭出）第十條（道路の空間占用制限）第十一條（道路工事その他に關する遵守事項）第十二條（物件の飛散、墜落防止設備）第十三條（毀損道路の原形回復）第十七條（事故の處置方法）の規定に違反したる者及び第十四條、第十五條、第十六條の規定に基く警察署長若くは警察官吏の命令に違反したる者は三十日以下の拘留又は三十圓以下の科料に處す

第十九條 前條の罰則は法人にありてはその代表者にこれを適用す

附則

本規則は康德四年六月一日よりこれを施行す、本規則施行の際警察官署の許可を受け現になす者は本規則により許可を受けたるものと見做す、本規則中第三條、第四條、第六條乃至第十條の規定は省長（首都警察廳管下にありては警務總監、哈爾濱警察廳管下にありては哈爾濱警察廳長）の指定する地域に限り之を適用す

社說　經濟提携と支那の態度　諸種の議論と基礎的事情

一

日支經濟提携の問題については、支那側でも種々の議論が行はれてゐる。その中でも「日本が支那と提携しやうとするのは、第一には支那が日本の工業品を買へるやうになることを希望し、第二には支那に對して日本に原料を共給するやうになつて欲しいといふのが目的である。かかる提携は明らかに互惠ではないのみでなく、延いては平等を失ひ、支那をして經濟上日本の植民地たらしめるものである。支那はいかなる國の植民地となることをも欲しないといふ如き主張が一般にひろく行はれてゐるやうである。この主張のやうな見方から、日本は日支經濟提携を提唱する裏面に多分に政治的野心を包藏してゐるとの疑惑が持たれ、自然日支經濟提携の侵略性とでも言つた作用が殊更に强調され、强硬な抗日論をも生ぜしめてゐるのである。

二

しかし他の方面では、日支經濟提携問題に對して歡迎的な輿論も見られる。「今日の支那は既に覺醒せる支那である。今日の支那の經濟建設は計畫的な統制經濟によるべきである。この建設は自力更生に向つて進むべきであるが、支那は資本と技術に於いて缺乏を感じてゐる。勢ひ外國資本と外國の技術の援助を迎へる必要がある。かかる援助に對しては、中央の統制下にこれを迎へねばならぬ、而して外國資本の流入は支那の要求に適合すること、支那の自力更生の原則の上に立つ經濟建設を展開するものたることを要する。この原則外の半植民地的建設たるものであつてはならぬ。また流入は友誼的に行はるべきである。更に投資國は政治的要求を出すべきではない」とする見解の如きそれである。ここに國力と民力とを併進しやうとする統制經濟建設への努力が、國際資本主義の財政、金融上の援助の下に進められやうとしてゐることが知られるのである。

三

國民政府の日支經濟提携問題に對する態度は甚しく日和見的である。これはその經濟的事情、利害關係から日支經濟提携を忌避しないのではあるが、英國や米國の對支經濟援助が存し得るが故に、それが自づと反映され、國民政府内部に於いても對立が生じてゐることに基いてゐる。最近では大部分が歐米資本主義に隷屬しやうとする傾向さへ認められる。英國の如き、殊に積極的に國民政府の經濟建設援助に乘り出してゐる。このやうな事情が日支經濟提携の具體化に對して大きな障碍となつてゐるのである。複雜な諸種の議論の基底に存するものを見分ける事が肝要である

政局を支配する　選擧法改正案重點　今月末までには成案

【東京國通】選擧法の根本的改正案を來る特別議會に提案するかどうかは今後の政局を支配する重大問題として注視の的となつてゐるが、目下内務省首腦部では成案を急ぎつゝあり、遲くも今月下旬頃までには一應の改正原案を完成する豫定で、その重點は左の通り

一、選擧運動期間の延長
一、連座罰規定の擴充　法第百三十六條の但書を削除する
一、混合開票制の採用　投票買收の惡弊を除去するため混合開票を行ふこと
一、大選擧區制度の制定　現行中選擧區制度は選擧地盤の培養を助長する惧あるので、これを改廢して大體府縣を單位とする大選擧區制度を制定すること
一、議員定數の縮小　現行四百六十六名の衆議院定員數を適當に減少せしむること

一方河原田内相は特別議會への提否については現内閣の運命にかゝる重大問題なので、極めて愼重なる態度を持し樞密院の意向および政黨方面の情勢等をいま暫く靜觀した上改正原案に對してはさらに企畫廳とも密接な連絡協調を圖つて案を練つた後、現内閣全體の政治問題として林首相の裁斷を求める方針で、大體六月上旬頃には選擧法改正問題に對する現内閣の方針がはつきりするものとみて成行を重視されてゐる

オリンピック優勝者に日本刀を贈る　大和魂を世界に紹介

今から十年程前は日本精神の現れの日本刀も餘りかへり見られなかつた。所が滿洲事變この方日本も非常時の嵐が吹きまくつて日本精神と云ふことが盛になつて來ました。明治維新この方（廢刀令）が布かれて刀はいらなくなつて刀鍛治の數も數へる程しかゐなかつた。所が日本精神が叫ばれる樣になつてから又刀が世に出て來たと云ふわけです。そこで刀鍛治の數も大變最近はふへて何百人かになりました。さうして毎日〱五十本から七十本位の刀を作つてゐます。そして、この時機を見計つて大日本刀匠協會では今度の萬國博覽會に日本刀館を作つて日本人の魂である日本刀を世界に宣傳する意氣込でゐます。又それと同時に、今度東京で開かれるオリンピックの際はオリンピック大會の（優勝者）に日本刀を一口づゝ贈ることになりました。斯うして、日本の大和魂を現はしてゐる日本刀を世界に紹介し又一方では日本精神を世界の人達に知らせようといふのです。今、日本刀鍛錬講習所では毎日大童になつて日本刀を鍛へてゐるとのことです。

協和會首都青年訓練所　廿一日開所式

かねて開所準備中の新京西三道街協和會首都青年訓練所はこの程所長に財政部大臣韓雲階氏を戴き準備全くなつたのでいよ〱來る二十一日午後二時から左の式次第により同訓練所にて盛大な開所式を擧行する

△式次第　職員生徒着席、來賓着席、開式宣言、日滿兩國旗に對し敬禮一同起立、皇居遙拜、國歌齊唱、回鑾訓民詔書捧讀、開所式々辭（吉田副所長）、軍政部大臣訓詞、民政部大臣訓詞、協和會中央本部長訓詞、新京地區警備司令官訓詞、首都本部長訓詞、所長訓詞、來賓祝辭、生徒代表宣誓、開所經過報告、萬歳三唱、閉式宣言、一同敬禮、退場、紀念撮影、茶話會

留學生豫備校　規程發表

滿洲國に於ける敎育制度については去る五月二日新制の要綱發表を見、右は來年一月より實現される事となつてゐるが、特殊敎育機關として留學生豫備校が設けられる事となり、これに關する規程が文敎部令をもつて五月十四日發表された、同校は日本に留學せんとする滿洲國人に日本語及び其他の必要なる學科を授くるもので修業年限は一ヶ年、但し本年度に限り六ヶ月とされてゐる

△……張總理官邸の觀櫻會

國際列車ダイヤ改正　廿五日迄延期　ソ聯側相變らずの無軌道

鐵道總局ではモロトフ鐵道の歐亞連絡國際列車ダイヤ改正通告に基き來る十六日より濱洲線國際列車のダイヤ改正を行ふべく手配を完了してゐたところ、十四日朝に至り突如モロトフ鐵道代表クーリッツ氏より總局宛モロトフ鐵國際列車寢臺車實施を來る廿五日に延期する旨通告しきたつたので鐵道總局でも寢臺車實施を二日後に控へてゐるがやむを得ずダイヤ改正を廿五日まで延期、舊ダイヤによつて歐亞連絡旅客の便を圖ることゝなつたが、いつもながらのソ聯鐵道當局の無軌道振りに總局も大迷惑を來してゐる

渤海、黄海の船舶安全施設に付連絡會議

【大連國通】渤海、黄海における船舶の安全設備については、從來何等連絡統制なく、關係方面よりこれが施設について豫め要望されてゐたところ、いよいよ渤海および黄海における船舶安全施設に關する最初の内鮮滿連絡會議が關東海務局、關東遞信局共同主催のもとに來る六月中旬三日間にわたり大連において開催されることゝなつた、同會議には朝鮮總督府、滿洲國、旅順要港部、陸軍運輸部、大連出張所、大連海務協會、關東觀測所、滿鐵、電々等各關係者が出席の豫定である

テイ・テリー氏夫妻來滿

【奉天國通】世界的觀光案内者として知られてゐる米國人ティ・テリー氏夫妻は世界各國觀光地踏査の途日本内地および朝鮮の視察を終つて十四日午前七時四十分奉天着の「のぞみ」で來滿、同氏の滿洲旅行の目的は東洋・新觀光地として世界の注目を集めつゝある觀光滿洲の實地踏査で同氏の編纂になる一九三二年版「世界觀光案内記」日本版には僅か二頁の滿洲案内が掲載されてゐるのみなので、建國以來四ヶ年間に驚異的發展をとげた新興滿洲國の國狀と觀光地を詳記すべく來滿したものである、奉天に二泊して市内各所を詳細に視察、十六日午后二時四十七分發アジアで新京に向ふことになつてゐる

チアノ外相議會で　日伊友好關係を强調

【ローマ十三日發國通】イタリー外相チアノ伯は十三日午後下院において長時間にわたりイタリーの外交政策をつぎの如く闡明した、チアノ外相はまづ獨伊親善政策について曰く

ファシスト・イタリーとナチス・ドイツの政策はあらゆる議會に於て二個の併行線を進行した、この歐洲二大權威國政府の併行政策は安定と平和を確保する樞軸として非常に有益な要因であることを立證してゐる、苟くもボルセビキーの脅威より文明を救濟し、復興事業の成果を收めやうと思ふすべての國家は、この獨伊兩國の政策こそ自然の方向としてこれに從ふものと信ずる、獨伊兩國政府の提携について兩角の報道があるが、兩國は一九三六年七月ドイツで調印した獨伊議定書以外さらに何等の議定書をも必要としないであらう

ついでチアノ外相は歐洲各國關係におよびスペイン問題の建設的解決には欣然支持を惜まぬ旨を述べ、さらにオーストリア政府に對する態度の不變を强調した後、對英對佛關係におよんだが、最近對英新聞斷交を實施した事情もあり英國政府の態度にはすくなからず不滿をもらした、ついでロカルノ體制問題について曰く

新ロカルノ體制に關してはイタリー政府は舊ロカルノ條約の基礎が何等變更せずそのまゝ存置さるゝことを條件として從來の保障義務に應ずる用意がある、準備工作さへ充分出來たならイタリー政府は本問題に關する國際會議に欣然參加しよう

こゝでチアノ外相は一轉して日本との友好關係を强調し

日伊兩國關係は相互尊敬の精神をもつて相對し、親善關係を促進してゐる、殊に日本政府はエチオピアに對するイタリーの主權を事實上承認し、ついで又ボルセビズムの脅威に對して斷乎たる態度をとつたことは兩國民の理解を增大する要因となつた

と日本政府の態度を絶讃したのち、國際經濟軍縮案につき所信を披瀝つぎの如く述べた

イタリー政府は世界經濟建直しに關する米國政府の努力を諒とし、その聲明に共鳴するものである、世界經濟再建に對し欣然協力を惜まぬであらう

第二回郵政記念日に　交通部懸賞募集　郵政歌、郵政行進歌、標語

滿洲國郵政では來る七月二十六日第二回の郵政記念日を迎へるが恰も本年は郵政接收以來滿五年に相當するので五周年祝賀の意味をも含め各種の記念施設を行ふこととし目下交通部に於て種々計畫中であるが、先づ其の一つとして郵政歌、郵政行進歌及郵政標語を定むることとし懸賞に依り汎く稿を一般より募集することとなつた、募集條件は政府公報其の他に發表されてゐるが大要は左の通りである

▽内容　郵政歌、郵政行進歌及郵政標語を通じ何れも左記事項を强調するものたること（一）躍進滿洲帝國の（二）郵政事業の公益的使命の認識と責務の自覺（三）協力共働事業の平和と繁榮を圖るの覺悟と努力

▽用語（一）郵政歌は滿洲語とし莊重嚴肅なるものたること（二）郵政行進歌は滿日語何れに依るも可とす輕快にして力强きものたること（三）郵政標語は滿日語何れに依るも可とす

▽賞金（一）郵政歌及郵政行進歌一等二百圓（計二名）二等百圓（計三名）三等五十圓（計二名）（二）郵政標語一等五十圓（計二名）二等二十圓（計四名）三等十圓（計六名）

▽締切（一）郵政歌及郵政行進歌　六月三十日（二）郵政標語　六月十五日

▽送付先　新京交通部郵務司業務科

英驅逐艦爆破

【アルメリア十三日發國通】英國驅逐艦ハンター號（一、三五〇噸）は十三日午後スペイン地中海岸アルメリア沖合五哩の海上で不干涉監視に從事中、船首に敷設水雷が觸れ轟然たる音響とゝもに爆破、船體はみるみるうちにかしぎ出したが、椿事を目撃したアルメリア港からスペイン革命軍水雷隊が直ちに出動し、同船をアルメリアに曳航、乘組員は無事救助された　たゞし右爆破に際し乘組員中即死者三名、重輕傷者十二名を出した、ハンター號は一九三六年竣工したばかりの最新式驅逐艦である

山内日銀理事一行の滯京中日程

山内日銀理事一行は十七日「あじあ」で來京するが、新京

匪賊全好捕はる

原籍奉天省、住所長春縣米沙子堡萬寶甲拉々屯匪名「全好」こと郭海亭（四十四）は十四日午前十時自宅に潜伏中を首都警察廳特別工作班長古賀巡官の手に逮捕された、同人は大同元年匪首君子仁の部下に投じ同年八月十四日小合隆署管内農呂姓の長男を人質として拉致、身代金五十圓をまき上げた外同年二十日同地王某を拉致して百十圓、同二十五日には小合隆呑家窩堡呑某を拉致三百圓を何れも身代金として强奪してゐた兇惡匪である

在滿中の豫定は次の通り

△十八日（午前）新京神社、忠靈塔參拜、宮内府、國務院、參議府、財政部、中央銀行訪問（午後）民政部、實業部、滿鐵、興銀、電々電業、滿拓、採金各會社訪問

△十九日（午前）關東軍、大使館、關東局訪問（午後）中銀主催座談會出席、市内視察

△二十日（午前）陸軍病院訪問

△二十一日　飛行機で哈爾濱へ

總督府出入記者　廿一日來京

朝鮮新聞記者野崎眞三氏を團長とする朝鮮總督府出入記者の滿支視察團一行九名は五月十五日京城發十六日午前七時四十分奉天着、廿一日午前八時新京着、廿三日午前七時十五分新京發哈爾濱視察の上北支に向ふ豫定

高谷道俊師來京

本派本願寺特派布教師高谷道俊師は在滿皇軍慰問をかねて十四日午後八時四十五分着はとで來京した、同師は十五、六兩日午後二時から親町西本願寺で講演會を開く

三笠町郵便局　新廳舍落成式

豫て三笠町四丁目二番地に新築中の新京三笠町郵便局廳舍は此の程竣功したので十八日午前十一時三十分から新廳舍内で落成式を擧行する、なほ今まで富士町三丁目二ノ二の假廳舍は十七日から廢止し新廳舍で執務することゝなつた

辭令

滿鐵辭令

新京西廣場小學校　訓導　田畑まさ
新京八島小學校　訓導　二口宗太郎
願ニ依リ休業ヲ命ス
右四月三十日

（關東局辭令）
青島日本中學校　教諭　東正維
新京商業學校教諭ニ任ス
右四月二十四日
新京中學校教諭ニ任ス　渡邊一郎
右四月二十六日

（吉林鐵路局）
新京機務段準備員　職員　邵德發
同　張樹昌
吉林機務段準備員ヲ命ス
右五月十日

（地方部）
新京商業學校　教諭　東正維
新京青年學校教諭ヲ命ス
右四月二十四日
新京事務局庶務課　職員　小野寺兵右衛門
地方部庶務課勤務ヲ命ス
右五月十二日

（用度部）
用度部　職員　淺野輝彦
新京用度事務所勤務ヲ命ス
新京用度事務所　職員　金田一郎
用度部計畫課勤務ヲ命ス
右五月十二日

金谷海軍少將

海軍燃料廠採炭部長金谷海軍少將は滿鮮視察のため副官井關少佐を帶同十七日門司出帆海路大連に上陸旅順、鞍山、奉天を經て二十五日來京二十七日まで滯在各機關の視察をなし二十八日發南下安東、平壤を視察六月二日歸國の豫定

大新京宿屋下宿飲食店組合　十八日慰安會

大新京宿屋下宿飲食店組合は創立五周年を迎へたので記念祝賀を兼ね十八日午前十一時から西公園に於て家族及び從業者の慰安運動會を開催する　但し雨天の際は順延

青年學校女子部　電業社員射撃

新京青年學校女子部及び電業社員は非常時に備へて射撃大會を十六日午前九時陸軍射撃場で實施する、青年學校女子部參加生徒は約百五十名（そのうち幾人かは一般國防婦人の希望者も含まれてゐる）電業社員が二百五十名程である

土產品商組合　役員會開催

新京土產品商組合では十七日午後一時から記念公會堂にて役員會開催のはず

滿人訪日視察團　昨夜歸京

驛、ビューロー主催の滿洲人訪日視察團新京班第一班三十八名は十五日午後八時四十五分着はとで歸京した

小野寺氏挨拶

滿鐵新京事務局人事主任から本社地方部庶務課へ榮轉した小野寺兵右衛門氏は榮轉挨拶のため十五日本社來訪氏は十七日はとで新京驛發赴任する

松本知事招宴

全羅南道知事松本伊識氏は全羅南道滿洲見本市を機とし十四日午後六時から在京各機關代表者を賓安樓に招き設宴種々懇談をなした

天氣と氣溫

けふの天氣　南寄りの風晴後薄曇り
日の出　前五時一二分
日の入　後七時五八分
月の出　前十時五五分
月の入　前〇時二七分
きのふ氣溫　最高　二三四三　最低　五四七

康德四年度に於ける産業開發計畫（四）

奉天省の

△小作慣行の改善に就いて

不合理なる小作慣行の改善を圖るため大要左の標準に基き漸進的にこれが改善をなさんとす

1小作契約の期間更新および解除

イ、小作契約期間を最少三年とす

ロ、契約の更新は小作人の希望によりこれをなす

ハ、契約の解約のときは六ヶ月以前に相手方に對しその旨を通知す

2小作料は物納とす　小作地において收穫物を以て支拂ふものとす

3小作料支拂時期　收穫終了後遲滯なく支拂ふものとす

正當の理由なき滯納に猶餘期間を附し小作契約を解除することを得

4小作料の一時的減免　不可抗力に因る減收に對しては一定期間内に小作人に減免請求をなさしむることを得せしむ

5地主の權利行使の制限　地主は特別の事由なき限り小作料の増徴をなすことを得ず特に煙草、棉花、ケフの小作料の引上に付ては適當なる制限をなす

6地主が小作地を他に讓渡した時は新地主は該契約を繼承するものとす

7小作地の轉貸　營利を目的とせざる團體およびその他特別の事由に依る一時轉貸を除く外小作地の轉貸を嚴禁す

8小作地管理者の選定　地主が小作地管理者を置きたるときは一定期間内に縣公署に屆出しめ、不適當の場合は變更せしむ

9租税公課の分擔　小作地の税捐は小作人に轉課することを得ず

10小作契約の方式　小作契約は文書に依りてこれを爲さしむ

以上の各項に渉る標準は凡て原則を示すものにして各縣の事情に依り斟酌を認むるものとす

△東邊道復興工作に就いて

撫順、本溪、興京、淸原の四縣は治安の確保未だ完からざるに原因して縣民は極度に疲弊困憊し、民食の缺食を來し塗炭の苦にありて民心の安定を期し難きものあり、依つて本省はこれが安定復興策として治安の確保、民業の復興、資源の開發を期す

特に本廳においては種子、役畜に關する事項を主管して左の計畫に依り工作をなすものとす

復興資金に就いて

種子購入資金	六〇、〇〇〇圓
役畜購入資金	九〇、〇〇〇圓
計	一五〇、〇〇〇圓

右の資金は本廳主管に屬する復興工作の資金にしてこれに依りて差當り春耕に必要なる種子、役畜を購入して凡て現物貸付に依り農耕の復興策を講ずるものなり

〇〇軍の猛撃に敵機の損害多大

＝興安北省の防空演習＝

【海拉爾國通】興安北省全省にわたる防空演習の幕は十四日早朝切つて落された、午前八時統監より防空を下命された海拉爾防護團は、それぞれ既定計畫に基いて部署につき八時四十分配備完了、市内はにわかに緊張、演習氣分横溢するうちに、九時敵機四臺は突如海拉爾南方に機影を現すとみる間に空襲警報は全市に鳴響き、敵機は〇〇軍の猛撃を冒して市内各所に爆彈、毒ガスを投下したが遂に〇〇軍の攻撃效を奏して敵機二臺を擊墜殘る二臺は多大の損傷を受けて南方に逸走した、わが方は防護團の活躍により幸ひ損害は些少、十一時半空襲警報は解除された、かくするうち午後三時五分敵機六機は編隊にて再び姿を現はし空襲を開始したが、わが軍の攻擊により一機は擊墜、一機は損傷不時着四機はほうばうの態で西方に機影を沒した、この空襲により市内は相當損害を受けたが防護團、市民の努力により間もなく秩序を回復演習は第三階梯に進んでゐる

居留民並に滿洲國日系官吏を主體とした第一分會と鐵道關係機關を主體とせる第二分會の二分會があるが、近時錦州における居留邦人の増加は著しきものあり、且又今秋治外法權の全面的撤廢に伴ふ滿洲國日系官吏の激増をも豫想せらるゝので前記第一分會より滿洲國關係機關の日系官吏を分離して新たに第三分會を結成し、各分會を綜合した聯分會を設立せんとの計畫が進められつゝあり、近く實現の豫定であるが、第三分會長には錦州省公署警務廳督察官柏葉勇一氏の出馬が有力視されてゐる

內容は昨年に比して治安關係は著しく減少し、民政、實業關係等建設的な議案が主となつてゐる、議案を大別すれば左の通り

民政	一四
警務	一〇
實業	二九
教育	五
法院	四
税務	四
金融	四
鐵路	四
その他	九

龍江省公署內に拓務科を新設

【齊々哈爾國通】龍江省公署民政廳では拓政事務の増加に伴ひ拓務科を新設することに決定、右に要する分科規定の改正を立案中であるが、初代科長には同廳行政科胡西岡事務官の起用を見ることに內定した

開催、于中央本部長、赤嶺組織科長、ほか六專務長、三十五代表、來賓等約五十餘名出席、提出議案六十三件につき逐日審議宣德達情工作に邁進することゝなつた、なほ議案

半島人不正徒食の徒を取締る

【京城支局】友邦滿洲國の治安工作の完成に伴ひ移住朝鮮人等の生活狀態も漸次安定しつゝあるが百萬人を突破する朝鮮人中には滿洲國人等と結託して痲藥類の密賣買或は吸飲徒食をなす不正業者が相當多數あるに鑑み日滿官憲に於ては今回在滿不正業者肅正工作を計畫して全滿に亘り之等不正業者の掃蕩に着手する事になり朝鮮に於ても同計畫に呼應して取締方を依賴して來たので總督府に於ては國境地帶を徘徊する不正業者の一齊取締を行ふと共に今後嚴重警戒方を全機關に通達した

山崎滿拓土地課長　龍江省公署と打合

【齊々哈爾國通】山崎滿拓土地課長、福田拓政司事務官、千通北縣長等一行は十二日北安より來齊、十三日午後省公署民政廳を訪問　通北縣拓務移民地老街基の土地買收にともなひ不在地主の問題、土地臺帳に登記なき地權問題に關し、省公署側と種々打合せを遂げるところあつた

吉林の防空思想普及

【吉林國通】吉林市に於ける防空思想の普及については防空協會吉林支部を中心に各數次に亘る防空に對する講演映畫或ひは防空演習等に刺戟せられ、又近々實施される全滿にわたる防空防毒演習等の影響を反映して最近著しく普及徹底して來たがこれが一證左として過般防空協會吉林支部に到着した防毒面、防毒着三百個は忽ち賣切れ目下電報カヴアー八百個も註文中で同支部では一戶一個を目標に普及徹底に努めてゐる

錦州鄕軍第三分會設立計畫進捗

【錦州國通】帝國在鄕軍人會錦州支部の下に現在錦州には

哈爾濱忠靈塔春季大祭

【哈爾濱國通】護國の英靈二千二百柱を祀る哈爾濱忠靈塔初の春季大祭は來る卅日郊外王爺屯の忠靈塔前で盛大に擧行される祭典費用も各社會團體等より陸續と寄附申込みがあり關係者を感激せしめてゐるが來る十五日最後の委員會を開いてプログラムの決定をなすが、竣工後最初の祭典だけに頗る豪華なプログラムを編成して英靈を慰めることとなつた

協和會熱河省聯合協議會

【承德國通】協和會熱河省聯合協議會は十三、四、五の三日間にわたり省公署會議室に

第四軍管區の武功徽章第一回受賞者

【哈爾濱國通】軍政部ではさきに武功徽章を制定したが、第四軍管區における第一回受賞者は步兵上尉阿部初吉、同石川忠男兩氏と決定、八日附輝く武功徽章を授與された、阿部上尉は康德元年八月かの義人村上氏によつて知られる京濱線列車顚覆事件に際し率先匪團を急追し、日軍飛行機との連絡にあたりつひに人質救出に成功した果敢なる武勳を認められたもので、また石川上尉は康德元年三月寧山縣附近の討伐に出動中、小興凱湖氷上に不時着せるソ聯軍用飛行機が匪團に包圍されてゐるのを發見、直ちに攻擊を開始し匪團に突入—て、ソ聯飛行機を幽護しソ聯將校二名を捕虜にした拔群の功によるもので、滿軍のため萬丈の氣を吐いたものである

滿鐵社員會第十七回評議員會

＝第一日議決事項＝

【大連國通】滿鐵社員會第十七回評議員會は十四日午後一時開會、第十三號議案より第廿七號議案まで審議を終了午後五時散會第一日を終つたが散會後一同は直ちに社員俱樂部における松岡總裁の招宴に臨んだ、可決を見た議案中主なるものは

一、公傷により不具者となりたる社員に社員會より見舞金贈呈の件

一、故早川社長の記念碑を社員會にて奉天に建立方提案の件

一、植樹運動普及の件

一、奧地社員の私生活常態化を促進されたき件

一、奧地從業員の初給を現地の實情に即する樣更に合理化要望の件

冀東保安隊幹部訓練處修業式

【北平國通】冀東政府では冀東保安隊の團結强化軍事能力增進のため通縣舊南門外に昨年秋來冀東保安隊幹部訓練處を新築、優秀將校四十八名を選拔して三月十一日以來支那駐屯軍所屬の下士官數名を教官として野砲、步兵砲、重機輕機の取扱等につき教習をうけしめたが、このほど教育を了したので殷政務長官出席のもとに盛大な修業式を擧行した

吉林聯合保結成事務打合せ

【吉林國通】從來吉林市における保は城內、東關、船營の三つに分れ、やゝもすれば各その意見を異にし事務遂行上圓滑を缺く嫌ひもあつたので今回これを統制し弊害を一掃する爲、聯合保を結成したがこれが事務打合せのため本日午後一時より警察廳において第一回保甲長會議を開催、種々協議するところあつた

大連民政署第八回營業調査委員

【大連國通】大連民政署管內における本年度營業税賦課額を決定する第八回營業税調査委員會は本十三日より開催、米內山民政署長以下委員日本人六名、滿人四名參集協議するところあつたが、大體本年度における賦課人員は一萬三千六百四十一名、賦課額百七十二萬圓とみられてゐる、なほ會議は十八日終了の豫定である

キャンプ村建設協議會

【吉林國通】吉林松花江南岸のキャンプ村建設については十四日午後一時から市公署會議室に關係者廿數名參集第一回協議會を開催、可及的速かに實現を期することに意見の一致を見た

平梅線の西安廟會　廿六日から

【吉林國通】例年參會者三萬人以上といはれる平梅線の西安廟會は、來る廿六日より三日間大々的に開催されるが、吉林鐵路局においてはこれに對し割引乘車券、福引券等一般乘客に對し運賃關係の特典を附與する一方、さらに日本商品の紹介宣傳をなすため當地に近い四平街在住日本人に對し助成金を交附するほか貨物ならびに旅客運賃の補助見本廉賣所の施設、宣傳ポスター、チラシの配布、展示商品の汚染保證、警備等の特典を與へることになつてゐる

吉林警察官講習會

【吉林國通】吉林警察廳に於ては治外法權の全面的撤廢を目睫に控へ地方治安維持に任ずる各縣警察官に對し來る五月廿四日より六月廿四日まで一ヶ月間に亘り建國精神の徹底的强化を主眼にその他科學的捜査法等を講習完全なる警察官の養成につとめることゝなつた、なほ出席警察官は省下十七縣旗より二名乃至三名づゝ四十名程度である

菅井部隊掃匪

【哈爾濱國通】岡村部隊發表—小野部隊の菅井部隊は去る十日午後一時過ぎ木蘭縣石道河子西方二キロの小黄泥河谷にて約廿五名の匪賊と遭遇これを擊退四散せしめたが、この戰鬪において及川利兵衞二等兵は名譽の負傷を負つた、なほ敵の遺棄死體七

矢野代表海拉爾着

【海拉爾國通】滿蒙會商代表矢野征記氏は十三日正午着海當地で滿洲國側代表一同勢揃ひの上十六日頃特別列車で滿洲里に乘込むことになつた

日本人の眼に映じた滿洲

（其の三）　寒村生

□

どんなお豪方でも立體に排泄口を有しない方は有られぬだらうし、一言一行いやしくもされぬ道學者先生にも得て多數の分身的結晶を有せられるから見れば、此の道ばかりは生理的本能慾求する不可抗力行爲の然らしむるところとして。

□

クリスト樣程の西洋の聖者でも、天から降つたのでもなく地から湧いたのでもなく、恐れ多いが人間並にマリヤと言ふマヽが有つたさうで、もつと其のお母樣は處女だと言ふのだから少々合點がいかぬ樣だが、一魔術師の天勝でさへ空中から金魚を引掛ける手を知つてゐるのだから、クリスト程の神樣だ。一寸轉寢のマリヤ孃さまの油斷にのつてソツと這入り込まれたのだらう西洋の神樣の事だから、敢て日本人がそれ程探究せんでもよからう。

□

此の序に注意申し上げ度いのは、新京中の御孃樣方よ西洋のオテンバガール見たいな眞似はゆめよされぬと何時貴女方も侵入されぬとも限らぬ「あたしの結晶は日本式の結晶とは異ふわよ、あたし映畫で西洋式の工作を知つてゝよ」と意張つても通りません

□

筆がへんてつも無く逸れたが觀察團お豪方の大連着以來の私的內面工作等敢へて問ふ價値なし、節角の御渡來、充分に視察して使命を果して頂きたい。

□

新京では先づ、日淸日露役以來滿洲の人柱に立ち給ふた幾多將卒の英靈を祀る忠魂碑に額いては我利我利妄者の如何な人でなしでも、感謝と、その瞬間だけでも日本人の本心に立ち還つて慚愧淚にくれるだらう。

關東軍司令部の心憎き程の偉大にも力強き建物に日本の誇りを感ずるだらう。もとより新京神社にも參拜するだらう

□

天意に依つてとかにて昇位された名譽ある滿洲國皇居の玄武門式御城門の前で滿洲式で言へば三拜九拜の禮を必ず忘れないだらう。日系滿洲國官吏のお豪方で滿洲國皇帝の御德操と御聖明は列國皇帝の何れに比肩してもグレートの存在であらせられると語つたとか、いつかの某新聞に其の談話がのつた事を記憶する、多くの日系滿洲國官吏が滿洲國皇帝の御寫眞を揭げて日夜御慕ひ申し上げてゐる事實は誠に善哉善哉で感心に堪えぬ。

□

一事が萬事此の人達は決して日本に拗ねた人達でなくもとより東天に在します大日本聖天子陛下樣の御尊影…と遙々滿洲に進出してその第一線に立ち國策遂行の一員として、滿洲國に職を奉じ、月賦で買つた金時計を質屋にたゝき込み、滿洲娘や朝鮮ピーに現を拔かす樣な不所存者でなくやがて鄕黨に錦を飾る賢兒を期待して、日夜神佛に祈り給ふ鄕里の老御親樣のお寫眞は共に揭げて禮拜を忘れない人達であらう。

□

筆者は恐れ多くも未だに滿洲國皇室の御尊影を揭げるに適當な一室さへも有しないことを明瞭に告白せざるを得ない事を慚愧に堪えぬ。

觀察團諸君は外貌的建設工作の偉大さにのみ、眩惑される事なく、やがて滿洲を脊負つて日滿不可分の眞の重責に立つ在滿日系青年が日本を如何に眺め、何を感じ、何事を謂し居るかを充分に洞察して貰ひ度い。（つゞく）

「ラグビー解說」記事は本日休載

JM-17

英戴冠式物語

王冠に輝く世界一のダイヤ

華やかな御行列拝觀のため各國から集る百万人

世界の人達の注視の的である英國新皇帝陛下の戴冠式は愈よ四月の十二日から行はれました。この戴冠式には世界中の國からその國の皇帝や元首の代表者が參列して行はれました。日本からは秩父宮殿下が御名代として參列されました。この式は英國にとつて最も**大切**な儀式で、有名なウエストミンスター寺院で最も莊重、嚴肅に行はれるのです。

この日に兩陛下は御馬車にお召しになつてバッキンガム宮殿からウエストミンスター寺院へと向はせられます。この御馬車は一七六一年に當時の王様ジョージ三世の爲に作られたもので、四隅にトライオンと云ふ半人半魚の**海神**がほら貝を吹いてゐる彫刻がつけられてあります。そして當日この行列を拝觀するために世界のはてから集つた人々の數は百萬人と云はれてゐます。又ウエストミンスター寺院の中には全世界者から招待された各國の代表の數も八萬人と云はれてゐます。これを見てもこの式かどんなに立派なものか分ります

この戴冠式に皇帝のお用ひになる王冠には世界一を誇る大ダイヤモンドが飾られてゐるのです。この世界一のダイヤは「グレート・スター・オブ・アフリカ」と呼ばれてゐます。これは今から百數十年前にアフリカで發見されて、當時の英國皇帝に**献上**されたものです その大きさは人の握り拳ほどもあつて、五百十六カラット半と云はれてゐます。この外に王冠には二千七百八十三のダイヤがちりばめられてあります。又皇后の寳冠は「ユー・イ・ヌーア」と呼ばれるダイヤが飾られてあります。これはヴイクトリヤ女王の時にインドで發見されて献上されたものです。

尋四　井上睦三　(室町校)

山番のをぢさん

童話　野村豐

山の木立の間に粗末な小屋が建てられてありました。それは山番のをぢさんの住んでゐる家なのです。この山番のをぢさんは時々舊式な鐵砲をかついで近くの山へ出かけました。彼は何時ものやうに雜草をふみ分けて、そつと待ちかまへてゐると一匹の狐がとび出しました。彼はねらいを定めてズドーンと一發打ちました。

すると傷ついた狐はキヤン／＼と叫び乍ら山奥へ逃げました。彼は狐を追かけてゆくと、狐は城跡へ逃げ込みました。そして城の中の穴藏の中へ逃げ込ました。

▽…………▽

山番も後からその穴へ飛び込みました。所が驚いたことには、穴の中にはまぶしいまでに金貨が一杯積まれてありました。

山番は暫くあつけにとられて見つめてゐると、突然白髮の老人が現れました。そして「私は昔この城の城主でしたが、よくないことをしてお金をためたので三人の貧しい人が來てお金を持つて行つてくれるまで私は救はれないのです。その爲にあなたを此處へ呼び寄せたのです」

白髮の老人は斯う云つて奥から革の袋に金を一杯つめてもつて來てくれました。そして「然しあなたはこのお金を何處からもつて來たか誰かに聞かれても決して話してはいけません」と何度も／＼くり返し云ひました。

▽…………▽

山番のをぢさんは喜んで、まるで有頂天になつて家へ歸つて來ました。そしておかみさんに「何をそんなに心配顔してゐるんだよ、一寸見てごらん、昔の城主さまがこの通りたくさんの黄金を下すつたんだよ私達はもうこれからお金持になつて大きな家の中で樂に暮せるのだよ」と云つて、おかみさんを喜ばさうと思つて肩の袋を下して中を開けました。所が不思議や袋の中には木の葉が一杯つまつてゐるばかり、黄金のかけらさへありませんでした

尋四　柳川悦郎　(室町校)

△楠公父子櫻井の驛の袂別(延元元年)
△源頼家十一才で裾野に鹿を射止む(建久三年)
△林子平禁錮さる(寛政四年)
△德川家茂長州征伐に江戸を出發(慶應元年)

コドモ談話室

熱と溫度はどう違ふか?

皆さんがよく多になると風邪を引いて熱が三十五度も出たなどと云ひます。これは檢溫器で計つて云ふわけです。さうしますと、一體檢溫器は熱を計る機械でせうか、皆さんどうでせう。勿論檢溫器は**溫度**を計る機械です。これでよく分る樣にとかく世間の人は熱と溫度を取り違へたり、混同したりします。又よく似てゐる事もあります。それでは一體熱は何ですか。熱は物自身の中にあつて其物質の分子の活動によつて生ずるものです。溫度は物の溫かさの程度を現はすもので熱を現はすものではないのです。

さうすると熱が三十九度あつたと云ふのは、熱が出て體溫が三十九度に上つたのです。熱量を現はすにはカロリーと云ふ單位があるのです。人は熱があるから溫度が高くなるのではないかと云ひますが一概にけ云はれません。例へば**赤く**燒てた一瓩の鐵と、氷一瓩ではむしろ鐵の方が熱量が少いのです。又例へば寒暖計は物體は溫度が昇れば膨脹すると云ふ理を應用して作つたもので熱とは關係がないわけです。こんな風に溫度と熱とは全く違ふもので又關係のあることと無いこととあります。

尋四　宍戸みち子　(室町校)

ラヂオ　けふの番組

(M・T・D・Y 新京放送局)　十六日(日曜日)

(朝)

六、三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、〇〇　氣象通報　朝の音樂(大連)
九、三〇　子供の時間(東京)
管絃樂(解說付)　指揮　大塚淳　日本放送交響樂團
一、交響詩「禿山の夜」ムソルグスキー作曲
二、スラヴ行進曲　チャイコフスキー作曲
一〇、〇〇　日曜勤行(京都)—京都嵯峨大本山天龍寺多寶殿より中繼—
一、法要　後醍醐天皇御忌奉修　導師　臨濟宗天龍寺派管長　關　精拙　維那　小川　褒堂　外一山僧衆
二、法話　後醍醐天皇と天龍寺　關　精拙
一〇、四〇　講演(仙臺)　老壯思想と日本　文學博士　武内　義雄
一一、二〇　經濟市況(東京)
一一、三〇　講演(東京)　教育の目的と方針　理學博士　永海佐一郎
一一、五九　時報(東京)

(晝)

〇、二〇　野球試合實況(東京)—明治神宮外苑野球場より中繼—　東京大學野球聯盟リーグ戰　早稻田對帝大　立教對慶應
◉雨天順延　野球休止の場合は左を放送
後一、二〇　新人洋樂コンサート(東京)
後二、三〇　ラヂオ舞曲(東京)
野球實況終了に引續き　夏場所大相撲實況「十日目」(東京)—兩國國技館より中繼—
◉備考　野球休止の場合は後三、三〇より放送
◉左の時刻には中斷す
〇、三〇　ニュース(東京・新京)
〇、五〇　管絃樂(哈爾濱)—全日滿放送—　MTFYサロンオーケストラ
指揮　シユワイコフスキー　ソプラノ　カラウロヴァ　バス　サヤピン
一、小ウイーン行進曲　クライスラー作曲
二、ロシヤ幻想曲　クレクソン編曲(獨唱付)
三、婚禮の行列(歌劇金鷄より)リムスキーコルサコフ作曲
四、〇〇　ニュース(東京・新京)

(夜)

六、〇〇　子供の時間(東京)　童謠と木琴　童謠　銀杏コドモ會　木琴　三上秀俊
六、三〇　名著解說講座(哈爾濱)　二十二史記に就て　哈爾濱高等女學校　中島次三郎
七、〇〇　ニュース(東京)　ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇　俚謠
(札幌)神樂獅子舞—北海道厚岸町—　齊田千代之助　外
(仙臺)錢ふき祝　小笠原　すゑ　外
(前橋)奧利根樵唄　群馬縣水上村有志　外
(名古屋)名古屋甚句　蔦　子
八、〇〇　季節の手帳(東京)　初夏　伊藤昇作曲　齊藤達雄　桑野通子　葉山正雄　高橋　傳
八、二五　歌謠曲(東京)
一、春の悲歌
二、野崎小唄　東海林太郎　外
合唱　ポリドール合唱團
伴奏　ポリドール管絃樂團
八、四五　義太夫(東京)　近頃河原の達引(堀川猿廻しの段)
淨瑠璃　竹本錣太夫　三味線　豐澤新左衛門　ツレ彈　豐澤新太郎
九、三〇　時報・ニュース(東京)　ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇　滿鮮交換放送　蒙古新樂と民謠　蒙古音樂研究會　指揮　色　陞
一、新音樂凡工
二、民謠　一、お土産　二、いやです　三、如何に遠くても　四、御存知ですか　五、故鄕を想ふ
一〇、三〇　北滿の時間(哈爾濱)

薫風に乘つて各地の俚謠比べ

【後七・三〇】

(札幌)　神樂獅子舞

—北海道厚岸町字別寒邊牛村—　齊田　千代之助　外

この神樂はアイヌ神樂と稱し、根室線厚岸町字糸魚澤村に居住する土人(アイヌ)により演奏する。神樂は最上德内が神前に奉納する爲南部地方の神樂を移したものでその當時和人(日本人)なきためアイヌに習はし、神前に奉納したるものと稱せらる。神樂には獅子舞、萬才、惠比須舞、劍舞等に分れてゐるが、時間の關係上獅子舞のみを演奏する。囃子は横笛、太鼓、小鼓、鉦、鈴等を用ひ邦語にて歌ふ

(歌詞)

天の岩戸おし開く、いざや神樂や舞ひ遊ぶ、神を勸め進めていせ踊る、たけさゞするや劍を拔いて、惡魔を拂ふてそれから普太平樂のあなた樣よ

(仙臺)

一、錢吹き祝　青森縣尻内町　小笠原　すゑ

鑄錢作業の唄の轉化せるものにて南部領一般に祝ひの席上で唄はれる。

「八戸の殿さまの袴越千鳥波形格子に千鳥梅に鶯鶴の紋一婆さまむすめどこさ行く二升樽下げて嫁御の里さ孫だきに孫も孫男孫だきに産衣には晒白もろてお目出度いその形にあやめか桔梗か百合の花おふだてにはこたつもろてその形に鶴かな龜かな五葉の松

二、にいがた節　青森縣尻内町　小笠原　すゑ

古くはけんりよう節今は松坂節として知られてゐる祝唄で現新潟地方から傳つたもの、現在八戸附近から舊南部領にかけて唄はれてゐる。

「にいがた出てから昨日今日で七日七日なれどもまだあはぬ

「笠を忘れた八戸茶屋さ雨が降るたび思ひます

「あまり長いは拍子がさめる花を咲かせておさめおく

三、田植唄(福島縣地方)　福島縣月館村　齋藤　融

「今日の田植の田主樣は大金持とサーエー

「今日の田植の田主樣の娘初田植とサーエー

「今日の寒さに大川越えて苗を引きにサーエー

「山の中に舅を持てばかのしに馬鍬をそへてお猿子の鼻取りとサーエー

(前橋)

一、奧利根樵唄　群馬縣利根郡水上村　黒田要八　樋口市五郎

「芽出度い處には胡桃の花よ長く咲けども末丸くネンネオオ、カタ／＼

「山は燒けても山鳥や飛ばぬ飛ばぬ筈だよ子が可愛い

一けふは日もよい天氣もよい

が、惠比須大黒舟遊び

「この家座敷は六疊に八疊、九疊のない樣に飲んでくれ

「この家御門に鳩が巣をかけた、地增すやうな巣をかけた、私しや道風を見て習ふた

「小野道風に蛙に習ふた、「岩に松さへ生へるぢやないか、そつてそはれぬことはない

二、機織唄　群馬縣山田郡相老村　石井つね(七八才)　常見まさ(六三才)

「一度來て見な相老の松、女松男松で睦じく

「お月樣の樣に黄んまるまると、心平の妻欲しい

「きれたわらぢもそまつにやならぬ、お米育てた親ぢやもの

「春は芽出度い木の芽も開く人の心も若くなる

「ほとゝぎすいきな聲してとかげを食べる、人は見かけによらぬもの

「いきな花だがありや木が高い、なみの梯子ぢやとゞかない

歌謠曲

【後八・二五】東京より

東海林太郎が歌ふ

合唱　日本ポリドール合唱團
伴奏　日本ポリドール管絃樂團
三味線　豐吉

—第一部—

一、春の悲歌

(大木惇夫作詞　阿部武雄作曲)

(一)馬車は行くあの轍みち、春を乘せて馬車は消え行く、君の春僕の春、呼べど返へらぬあゝ返へらぬ春よ春

(二)鈴が鳴るあの轍みち、花を乘せて馬車は消え行く君の春僕の春、呼べど返へらぬあゝ返へらぬ春よ春

(三)馬車は行くあの轍みち、夢を乘せて陽は落ち行く君の春僕の春、呼べど返へらぬあゝ返へらぬ春よ春

二、八丈舟唄

(大木惇夫作詞　長津義司作曲)

「エイヤコラショホイエイヤコラショ、沖は波だよエイヤコラショ、八丈八重根の港をあとに、舟出する時や別れが辛い、泣いてくれるな島磯千鳥、泣けば櫓櫂が手につかぬ

「エイヤコラショホイエイヤコラショ、沖は波だよエイヤコラショ、波にゆられて瀬の瀬を越えて、あの子おもへば照る日も曇る、裡野平のてんぐさ乾しに、濡れてこゝろもさびしかろ

エイヤコラショホイエイヤコラショ、沖は波だよエイヤコラショ、エイヤコラショ、エイヤコラショ、エイヤコラショ

三、男五月晴れ

(佐藤惣之助作詞　長津義司作曲)

(一)化粧廻しも若紫に、男菖蒲の五月晴れ、立てばみなぎる日の本の、力見せましよソレ大相撲、櫓太鼓にふと目を覺し、今日はどの手で投げてやろ、トコドスコイ／＼／＼

(二)張りは横綱氣は大關よ、伊達ぢやごんせぬ土俵入り、つゞく關脇小結びや、天下御免のソレ前頭角力取りには何處見てほれた、稽古戻りの亂れ髮

(三)見せてやりたや四十と八手、敵の小手投げ上手投げ、晴れて輝く勝星も、男ぶりさえソレ日本一

四、湖底の故鄕

(島田磬也作詞　鈴木武男作曲　細田定雄編曲)

(一)夕陽は赤し身は悲し、涙は熱く頬濡らす、さらば湖底のわが村よ、幼なき夢の搖籃よ

(二)ふるさと持たぬ旅の子に、流轉の道の嶮しさよ、今ぞ當なき、漂泊の、涙に暮れる今日の空

(三)別れは辛し胸傷し、何處に求むわが住家、さらば湖底に沈む陽よ、あゝおもひ出の山河よ

—第二部—

一、野崎小唄

(今中楓溪作詞　大村能章作曲)

(一)野崎參りは屋形船でまゐろ、どこを向いても菜の花ざかり、意氣な日傘にや蝶々もとまる、呼んで見ようか土堤の人

(二)野崎參りは屋形船でまゐろ、お染久松切ない戀に、殘る紅梅久作屋敷、今も降らすか春の雨

(三)野崎參りは屋形船でまゐろ、音にきこえた觀音ござる、お願かけよかうたりよか、灘に、灘は白絹(灌頂)法の水

二、赤城の子守唄

(佐藤惣之助作詞　竹岡信幸作曲)

(一)泣くなよしよしねんねしな、山の鴉が啼いたとて泣いちやいけないねんねしな、泣けば鴉が又さわぐ

(二)坊や男だねんねしな、親がないとて泣くものか、お月さまさへ只ひとり、泣かずにゐるからねんねしな

(三)そうだよしよしねんねしな、坊やのとうさんどこいつた、聞くのぢやないよねんねしな、三年鴉も泣いてゐる

(四)につこり笑つてねんねしな、山の土産に何をやろ、どうせやくざな犬張子、買つてやろからねんねしな

學藝

復活祭（パスハ）　細川明

五月だと云ふのに哈爾濱の空は春らしくないのである。氣の早い日本人は酷寒の多にはもうあきあきして居るのかスプリング、コートに春らしい色を漂よはせうとして居る位のもので土地のロシア人などは、矢張り、毛皮外套に身をかためて居るのである。

僕は日本人並に春の洋服に替えたのではあるが、夜などには寒さを感じないでは居られないのである。唯、多でないと云ふ事は電車に乘つて居る時、今まで白く氷結して居た窓が綺麗に融けて、停留所に止まる時など、反對の方向より來た電車と同じ踏にある時などは向ひの車に乘つて居る人々の、特に綺麗なロシア女性などが、チラッと見えるのが春でなければ、味え得ない氣持ではないかと思ふ。斯う云ふ場合、僕だけかも知れないけれど、向ひの電車の女性は皆綺麗に見へるのは不思議な心理狀態であつて、僕自身には解せないのである。矢張り哈爾濱にも春が訪れたのであらう。

五月一日より三日までロシア人達にとつてメマスと同じやうな宗教的な行事である復活祭が行はれた。四月のある日僕は知人のロシア人のお嬢さんに復活祭のことを聞いて居た。このお嬢さんは白系露人としては非常に經濟的に惠まれて居るのか、いつも高價な服裝をして居て、日本人の好む顔をして居るのである。脊も高く、皮膚も綺麗だし、目のあたりは霧立のぼると云ふ女優に似て居るやうな氣がするのである。併し、霧立のやうな白痴美ではない悧巧さうな女性らしい優しさがある可愛いお嬢ざんである。

僕の勤めて居る所に居るポーランド人の人で時々遊びに來ることがある。彼女の話では復活祭が終るまで善良な人間はダンスや酒は飲まないのだと云つて居る。そして、復活祭の最初の日に午後十一時から教會へ行つて神の再生を祝福し、自分の家の者や知人達とキッスを三回するのだと云つて居た。

ーツリー、ポチエルイダー
（三回のキッスですか）
僕は笑つて質問した。
ーダー（さうです）
眞面目な顔をして答へたけれど、僕の言葉につり込まれたのか笑つて居た。
ー誰とするんですか、戀人とですか
するとポーランドの女は
「知つて居る人誰とでもいゝんです」日本語で云つた
僕はこのお嬢さんに僕は貴女にキッスをしてもいゝんですねと云ふと一寸、はにかんだやうな顔をして居たけれど「ハラショー」と云つた。

そして歸る時、是非お遊びに居被しやい、復活祭の最初の日の午後十二時頃には家に居ますからと云つて歸つた。

その後、僕はすつかり仕事に追はれてその女の子のことも復活祭も忘れて居た。

五月一日、その日は空は曇つて居て雨さへ降りさうだつた。夜は合服とレインコートの僕には寒さを感じないでは居られなかつた。十時頃、電車で中央寺院の前を通ると教會の中は眞赤に輝いて居た。參拜にはまだ早いらしい。僕は復活祭だなアと思ひ三つの接吻を思つて獨りで微笑を禁じ得なかつた。僕は近頃仕事の關係で非常に疲勞を感じて居るので、歸宅すると、直ぐ寢床に入る事にして居るんだが、その夜も直ぐ入り、中央公論の「林内閣の沒落」と云ふ箇所をよんで居た。

十一時になつたのであらう僕の家の附近に蚤はれて居る犬の泣き聲もやんで靜寂として居る。唯、懷中時計のみが机の上でコチコチ神經質になつて居るだけである。

すると、中央寺院の鐘であらう、莊嚴な響でなりはじめたすると近くの馬家溝の教會の鐘もなり初めた。復活祭が訪れたのだ。寺院では白系露人達によつて敬虔な神の再生が祝福されて居るであらう。

僕はキリスト教の學校で教育されたせいか僕の何處かには矢張り基督教的な思想があり、このやうな場合、神に祝福するだけの信仰がある。默つて、神の再生を心よりお祝ひ申しあげた。

翌日は日曜日だつたけれど僕には僕の仕事があるので出勤した。午後友人と二人でモストワヤ街にある本屋に行く用事があつた。幸ひ、戸外は寒かつたけれど、晴れて居た。鐵路局から中央寺院までゆくと、途中、先程書いたお嬢さんに出逢つた。寺院へお參りに入つて來たのだと云ふ。毛皮外套の下にヂョーゼットのグリーンのドレスが春色を漂はせて居た。

この日は接吻をする日なので女は口紅をつけないのが普通だと聞いて居たので、よく見ると、なる程つけて居なかつた。接吻をしてもいゝと云はれて居たが、午後の太陽の輝いてゐる街で日本人の僕が接吻することも、なんだか恥しいやうで、結局、女の子も異國人である僕に、彼女の習慣をしひるのも可笑しいと考へたのか「何故、昨夜はお遊びにいらつして下さらなかつたのか」など云つて別れてしまつた。

街のあちらこちらで接吻をして居る。女同士で、實に、上手にやつて居る。女と男と……友人と感じながら歩いたモストワヤ街の入口で勞働者風の男が二人ハンチングが邪魔になるので、素早く取つて相抱いて接吻して居るのが日本人の僕にはどうも、その意味が解せないのである。

それにしても、あのお嬢さんと五月の太陽の光の下で復活祭の接吻をしなかつたのはかへすがへすも、おしい事をしたと思つて居る。

追記。讀者へ—ありの儘を急いで書いた。多忙で疲勞を成じて居るので讀み惡くいと思ふけれど、文章をなほす氣にもなれない。書いたことがお解りにならなければ、それは僕の罪ではない。無理に書かす編輯者の罪であらう。君子自重。お元氣で……

幻影（四）　森田茂

それはもう高粱の穫り始めた秋の頃であつたらう。大陸の朝夕はそろそろ冷たかつたがそれでも晝間の作業場はたゞれる様な酷熱であつた。私達は膚に一枚の薄シャツをつけてゐるだけで、絶間なく汗と脂が滲み出た。機械と機械の響が轟然たる十一時間の勞働の間に、私達には正午の休息が三十分だけ與へられてゐた。汗を拭つて腰を伸すことが始めて此處で許されるのである。晝食を知らすサイレンの響きを、私達は無上に樂しいものに聞いたものであつた。

そのサイレンが今、仝鑛區内に鳴り響いて、俄に作業を中止した職工の群がどつとばかり食堂を目がけて溢れ出ようとした時であつた。

ーおい、君、一寸待つてくれ給へ
と、不意に脊後から私の肩をたゝいた男があつた。思はず後を振り返ると。
ーあゝ、君だ、君一寸待つてくれ給へ
と重ねて叫んだ男は見知らぬ人であつた。
ー何か御用ですか
私は不審な面持で答へた。
ーえゝ、少し許りお話しがあるのですが、お暇でしたら今夜私の部屋まで來ていたゞきたいのですが十二號室です
そう言つてからにたりと笑ひかけ、そのまゝ男は群衆の中に消えて行つた。不意を打たれた當惑を、暫らく舌の上で味ひながら私は廣い食堂の騷然たる中で食事を急いでゐたのであつたが、ふとテーブルの上から眼を移した私は突然あつと小さな叫びをあげた。一列距てゝ向側の食卓から、じつと私の方を凝視してゐる先刻の男を發見したからである。その叫びは忽ち一瞬の驚愕に變つた。或る何物かの暗示が突嗟に閃いたからである雜然と立ちうごめいてゐる群衆の間で、偶然ぶち合つた視線に氣附くと、男は又にたりと笑つた。頰骨が高く突き出して、落ち窪んだ兩眼の鋭い特徴のある男であつた。

その日一日、私はその男の正體を樣々に頭で畫いた。一體この私に何の用件があるのだらう。胸に閃いた私の直感は、濕つた紙のように茫漠と限りなく擴つて行き、私の頭を次第に覆ひかぶさつて行くのである。その直感といふのは、この工場内の×××としての彼の姿であつた。

その夜、私は彼を訪ねた。好奇に憑かれたような私の風態であつた。

ーやあ、君でしたか。外を散歩しませんか。

と、彼は側に微笑で私を誘ふうそ寒い夜道を驛の方へ肩を並べた。驛に通ずる一本道だけが白く浮き上り、兩側の廣漠たる平原は限りなく擴つて遠くに山脊の輪郭が、くつきりと濃く見えた。風が吹いて氣味惡い靜寂さであつた。妙にぞくぞくと推し上げる緊張がじつとり私を包んでゐた。だがそれにも拘らず默つたまゝ心の中で絡み合つてゐると私は次第に彼の攻勢に對する私の備への無力を感じて來るのである。どんな場合に際しても、私は常に備へがなかつた。人間の脆さを繕ふ武裝の術を知らなかつたのではない幾度か崩れ落ちた自分の備へを、知り過ぎる程知つてゐたから——その瞬間の音響をやる瀬ない淋しさで聞いたものであつた。

ーお話といふのは。
ーさうですね、その話といふのを切り出す前に、先づお願ひがあるのですが、どうです、聞いていたゞけますか。
ーお願といふのは？
ー實は君におつき合ひが願ひたいのです、といつても別に深い意味からではなくて、單に話し相手といつた處で…
ー特に僕をお選びになるのですか？
ーさうです。
ー何故です？
ー何故つて別に理由もないことですが、
ー………
ーこの工場の者でしたら、私は大抵知つてゐますが君の部屋の連中と來たら、それこそお話にならない樣な連中ばかりでせう。ぬえ、さうぢやありませんか。
ーさあね……一概にそうと許りは………
ー私の部屋に時々遊びに來て見ませんか面白いですよ。きつと君の氣に入るだらうと思ひますがね。皆私の仲間なのです。君におつき合ひ願ひたいといふのはつまり私達の仲間に入つていたゞきたいといふことなのです。私達の仕事を一緒にやつていたゞきたいのです。

五月雜記　大内隆雄

私はひと頃、一年中で五月といふ月を最も愛した。それは大連で暮した頃、この季節が最も快適であつたことに依つてゐるやうである。新京に歸つて來てみると、少しこの事情は違つて居り。私の好愛も些か訂正を要するやうである。

「美しき五月となれば」といふ詩の言葉は確かにいい響きを持つてゐるのであるが、それはハイネの生れた國ではどのやうな情景のものであるのか。……春を讃へる詩を澤山つくつてゐるハイネの國の事などもひまを見て調べてみたいと思つてゐる。しかし、ハイネに「伊太利紀行」ありそれを讀めば彼は自然に對しては南方への憧れを強く持つてゐたのだと思へる。

五月、それも日本のやうな南北に長い國では土地によつて自然の環境の推移に大きな違ひがあるであらう。私は北の方の日本の春を知らない。

私がはじめて滿洲に來たのは三月の末であつた。はじめて上海へ渡つたのは四月の末であつた。北と南との差異はその間に極めて明白であつた。上海で過した四年間も、すでに滿七年を經た今では記憶は淡くなり、その春の日の數々の經驗も色あせてしまつてゐる。

求められた短い文章に「春光自日濃」と書いたのは去年のことであつた。いままたその季節を迎へて、私は過ぎた日を反スウしてゐる。

× ×

この間はチエホフの「三人姉妹」「叔父ワーニヤ」を讀みかへしてみた。大連で藝術座の諸君が「叔父ワーニヤ」を上演したこと、柴藤貞一郎氏が相當長い文章をそれについて書いてゐたこと等が私を「叔父ワーニヤ」に誘つたのであつたが、チエホフの戯曲の世界が、若い頃の私が受け取つたのとはまた違つた風に讀み取れるのを私は興味深く思つた。一概には言ひきれないのであるが、やはり年輪のやうなものがわれわれにもあるのであらう。それにしても西歐の作家たちが既に老齢ともいふべき年齢に達してゐて若々しい人間たちを生き生きと描きあげるのには驚嘆するのである。

いま新聞では私は永井荷風の「濹東綺譚」岸田國士の「牝豹」を最も熱心に讀んでゐる。山本有三の「路傍の石」橫光利一の「旅愁」がこれに次ぐと言へやう。永井荷風のスタイルも苦にはならない。その描出する世界はわれわれとは遙かなところにあるのだが、生き生きと呼吸してゐることが知られる。岸田國士の「新しい女」への追究も今は身について來たやうである。山本のたんねんさ、横光の例の熱意、ともに貴重とすべきであらう。

明るい日曜日、仕事をし、一寸街に出、それから又仕事の場所にかへり、雜音の中でこれを書いた。カフエで小説らしいものを書き、映畫館で論文を書いたこともあつたがなどと思ひ乍ら、ラヂオの野球實況放送、人々の會話の氾濫の中に遲い夕方となつてゆく。（五、九）

赤インキ放送室

古代エチオピヤに建設された摩天閣

エチオピヤ人は、彼等の聖都アクスムに、オフイスビルデイングとしてではなく、宮殿または大邸宅用に、摩天閣を築いたと、ベルリン大學ダニエル・クレンカ教授が發表し、學界の話題となつてゐる。

即ちクレンカ教授は、千四百年間以上アクスムの墓地に立つてゐる摩天閣にどことなく似てゐる六個の奇妙な石造墓碑を研究して、この結論に達した。これらの墓地の摩天閣の中での最高のものは、今は倒れてゐるが高さが百九フイートあつた。これらの墓碑はいづれも、狹い高い建物に似せて、單一の石材を彫つたもので、本物に似せて形だけの戸や窓がある。最高の墓碑は十三層の摩天閣を象つてゐる。

クレンカ教授は、これらの墓碑をアクスムの古代の宮殿や大邸宅の廢墟と比較して、宮殿や大邸宅の一階平面圖が、墓地の模造建築物（墓碑）の設計に似てゐるといふことを報告してゐる。これらが大變似てゐるので古代エチオピアの聖都には高層建築物が盛んに行はれてゐたのであり、墓地の石碑は、それらを極端に細くして現してゐるのであると、説明してゐる

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△ローマ字（五月號）W・トムキンス氏「アメリカ印度人の手眞似語に就いて」奥中孝三「名國に於けるローマ字の使用例」其他を掲ぐ（東京市麹町區丸ノ内三ノ十二、ローマ字ひろめ會、二十錢）

家庭医学

血液が酸性になるとお產が重くて乳不足
主な原因は甘い物の喰過ぎ　その害を防ぐ新しい發見

身體中をめぐつて、あらゆる器官を養つてゐる血液は、その成分が一定してゐて、これがある程度を越えて變化すると、病氣を起したり、健康を阻碍したりします。その變化の一つに、血液の酸度があります。

本來は血液の酸度は却て弱いアルカリ性を呈してゐるものですが、これが種々の原因から酸性に傾いて來ますと、この狀態を

アチドージス

といつて、色々の障碍を起してきます。中でも婦人に對してはお產に甚だよくない影響を及ぼします。

これまで流產や早產の主な原因は黴毒にあると信じられて居りましたが、そんな病氣の全然無い方でも流早產することのあるのは、主にアチドージスが原因であると考へられるやうになりました。アチドージスを起してゐますと、臨月を迎へても骨盤の發育が惡く、子宮筋の收縮力が弱くなつて居るので、陣痛微弱で分娩に永いこと時間がかゝり、お產が輕く濟みません、產後の肥立が後れ、產褥熱にも罹り易くなります。そして顏や皮膚が著るしく老け込み、脱け毛が殖えて來るといふ、お若い產婦には惱みの種となる事が起ります。

それから乳腺の發達も十分でなくてお乳が思ふ樣に出ないことが多く、出てもそれを吞まされる赤ちやんが亦アチドージスを起し發育が後れるといふ風に弊害は母から子へと相次ぐことになるのであります。

そこでこのアチドージスは如何して起るかといひますと、主な原因は食物から來るので

一種の榮養不良

といふべきものであります。食物には體內に入つて、血液を酸性にする作用あるものと、アルカリ性にする作用あるものとありますが、最も酸性にする作用の强いのは砂糖分であります。

健康な方でも、體重一キロにつき砂糖三グラム以上の割合で攝りますと、アチドージスを起します。この割合は五六歳の幼兒で、饅頭二箇か、一寸角の羊羹一切ぐらゐに當りますから、食物の調味にも砂糖を使つた上に、間食にも菓子類を相當食べるとしますと、その砂糖の量は右の制限を突破しそれだけでアチドージスを起すに充分であります。

ところが最近これに對する興味ある發見は、ヘーフェ菌といふ微生物中にこの砂糖の害を消す働きのある成分が含まれてゐるといふ事であります。動物實驗で、砂糖を多量に混ぜた食餌を長く與へますと、その動物は發育がとまつて終に死にますが、その同じ食餌にヘーフェ菌を加へますと、死ぬどころか發育をさかんにして參ります。

このヘーフェ菌を基礎として製劑されたのが若素（わかもと）で、かねてこの藥が榮養不良にも效果があるとせられてゐた

根據の一面が

これによつても說明せられる譯であります。

即ち、姙產婦がこの藥を服みますと、血液の酸性化が防がれ、アルカリ性を保つて、砂糖過食の害を免れるばかりでなく、ビタミンB、脂肪、蛋白、カルシウム等、胎兒に消費される母體の榮養が多量に補給されますので、衰弱を擁く憂ひもありませんし、體力を增して餘病を防ぎますから、分娩は順調に行はれ、產後の恢復も早いのであります。

又若素（わかもと）中にはファターLといふお乳の分泌を促す成分もありますから、これによつてお乳の出も質も改善され、健康なお乳が溢れ出る樣になります。

腎臓病のヘーフェ療法
牛乳嫌ひの方も之で救はれます

腎臓病は非常に多い病氣で、これに罹りますと、昔から刺戟の强い蛋白性食物を避けて牛乳を飲まねばならないとされて居ります。牛乳は、ドイツのニーマイヤー博士が凡ての蛋白性食物中最も無害なものを含んで居ると折り紙をつけただけあつて、腎臓病によいには違ひありません、がしかしこれだけで完全に榮養を供給して行くことは困難であります。先づ

量

から申しますと、一日分の榮養となるだけの牛乳を飲むとなれば三立（約一升六合五勺）も要ります。これも少量なら九十九パーセントまで消化されますが、こんなに多量の水分を每日攝られては第一胃腸がたまりませんし、鹽分も過剩となります。

次に牛乳は味が單調な上に一種の臭味もあつて厭き易い缺點があります。それに特異性體質で全然牛乳の飲めない方や身體に適はない方があり、或は姙娠の影響で好みが變り、飲めなくなる場合もあります。

この樣な關係上、牛乳療法は必ずしも腎臓炎に最適の療法とは云へませんので、現今の醫師は强ひてこれを勸めることはせず、むしろ消化不良を起したり浮腫が酷かつたりする時は牛乳を禁忌として居る譯でありますが、最近牛乳療法に代つて實行され初めたのはヘーフェ療法であります。

ヘーフェと云ふのは人間に最も役に立つ黴菌の一種で、菌の全身これ榮養素とも云へる位各種の成分を偏頗なく含んで居り、兼ねて病衰細胞に活力を與へ、鈍つた機能を

活

潑にする細胞原形質賦活作用といふ貴重な働きを具へて居ります。從つて腎臓病治療の二つの要件である全身榮養の增進と內臓諸器官の衰弱防止にぴつたり當嵌ります。

しかしヘーフェ菌には種類が數百種もあつて、各々性質に相違がありますが、その中最も藥として價値の多い菌種を選んで製劑された代表的のヘーフェ藥劑は若素（わかもと）であります。

若素（わかもと）を常用されますと、榮養は綜合的に昂まり、胃腸や心臓、腎臓の衰弱が恢復し、利尿は旺になり浮腫も消退してしまひますから、腎臓病には急性、慢性、姙娠時のもの等、何れにも優れた效果が得られます。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります

（實話）五人の子を生んで衰弱した體を
（櫻井）田中靜

女の三十三歳は大厄と云はれて居ります。私も四人の子供を產み、五人目は男の子を產みましたが、不幸にも大厄に當つたためか、身體が弱くなり大切な男の子は弱くなつて二歳にもならぬ內に死去してしまひました。

私は大そう悲觀いたし、夫も何やかと親切に滋養品を心配してくれましたが、なかなか思ふ樣に丈夫になれず困つて居りました處、去る十一月三日櫻井市公會堂に於て、衛生展覽會が催され「錠劑わかもと」が滋養品として出品してあるを見まして、早速駒屋藥店にて買求めました。

服用致しますと程なく元氣を恢復して來るのが目立ち、日々身體が丈夫になりまして、五六年前の二十歳の頃と同樣で、何事をしても疲れず、又昨年生れた二男には乳も澤山出て、子供の發育が良くなりますので、引續き服用して居ります。

以前の男の子が亡くなつた頃から、眼まで惡くて困つて居りましたが、身體が輕くなるのと同時に、この度はその方も感じなくなりました。「錠劑わかもと」は婦の私にも子供にも大きな救ひとなりまして、感謝の外はございません。あまりよく效きますので、他の弱い方の爲にと、駒屋藥店樣と交渉いたし「錠劑わかもと」の販賣店となつて世と中の弱い方の一人でも少くなる樣にとすゝめて居ります

つがりぎいそん
澤井一三郎

1
「錠劑わかもと」がおちてる　あそこへゆく子がおとしたにちがひない

2
折角の「錠劑わかもと」これから落さん樣に氣をつけなさいよ
僕「錠劑わかもと」のんでゐない　もの僕のぢやありませんよ

3
なにのんどらん……それはいけないこの藥をのむとからだが丈夫になるからのみなさい
もらつてもいいですか

4
おヤツ　しまつた　ありや　わしが落したんぢやツた

京吉驛傳マラソン 吉林も豫選大會

第一コース走破の日滿鐵脚陣 來る廿二日期し擧行

滿洲スポーツ界の壯擧本社並に盛京時報社主催の恒例京吉マラソン大會は各方面から多大の期待を以て開催を待たれてゐたが、その第三回目を來る六月二十日擧行する事に決定發表されるや全滿運動界に一大センセイションを卷き起し各地とも早くもマラソン氣分横溢してゐる、吉林では日本側體育協會並に滿洲國側體育聯盟吉林支部結束して必勝の意氣もの凄く十三日午後四時から民會樓上で第一回打合會を開催し本年度の榮冠目ざして具體的に秘策を練り二十二日午後一時から吉林驛、第一コース引續驛間十三粁六に於て予選大會を開催し正式選手を決定することゝなり、猛練習を開始した、なほ予選大會參加希望者は二十日午後四時迄に左記へ申し込まれたいと

(日人側)吉林鐵路局運輸處内肥後盛夫(電九二三一一)
(滿人側)省公署敎諭廳上原

同志社對滿洲國軍 ラグビー交驩試合

けふ午後二時半、中銀競技場で

市民待望のラグビー交驩競技同志社大學對滿洲國戰は愈よ本日午後二時半より中銀競技場に於て行はれるが決定した式順並に兩軍メンバー左の如し

順序

▽入場式　午後二時四十分、役員選手入場、協會理事長挨拶、國旗掲揚、總裁祝辭兩軍主將挨拶、(ペナント交換)記念撮影

△試合開始午後三時、(主審)和田志良(線審)三上松次郎、池淵勳

▽同志社大學メムバー　總監督松井教授、選手監督内藤卓、マネジヤー杉本三郎、主將飯田史郎、選手(F・W)高田文三、栗田五一郎、籔重八、木崎常喜、寺島敏行、榎本英彥、飯田史郎(H・B)小泉伍郎渡邊泰彥、藤長義秉、(T・B)久保氏總、砂田哲雄、稻原正之、表文五(F・B)貴田實

▽滿洲國メムバー　監督池田和夫、マネジヤー川原英雄、主將長谷川進、選手(F・W)長谷川(政府)蓮香(電業)山田(中銀)出井(同)久永(電業)横島(政府)高橋(同)(H・B)淺見(政府)田中(同)張(政府)(T・B)高野(政府)糸居(同)顯原(同)永見(日滿商事)(F・B)山本(中銀)

江防艦隊、匪團を擊退 谷中尉戰死す

永い間氷にとざされ多端り中であつた北滿の護り江防艦隊は春陽來日解氷と共に愈々活動期に入つた、即ち十三日午前十一時江防艦隊砲艇惠民は國境河川警備の重大使命を帶びて三江省同江より黑龍江下流廿五キロ(ミハイロセミヨノフスク對岸)において折柄渡河中のソ聯と關係ある匪賊約二十を發見し直ちにこれを猛攻匪賊五を斃してこれを潰走せしめた、この戰鬪において同艇乘組員香川縣出身海軍少尉中尉谷勝己氏は部下を指揮し猛然奮鬪中敵彈命中して遂に名譽の戰死を遂げた

希望の滿洲に 少年は働く

家出少年救る

十日大阪から學生服を着たまゝぶらりと新京にやつて來た茂木建次君(十六)－假名について新京署で一應保護留置を加へ親許に照會歸國旅費を送る樣に打電したが何とも返事がないので保安係員が本人の希望を良く聞いた上新京で就職させ樣と奔走中十五日話が決り帝都キネマ裏宮崎藥房支店の店員として働くことゝなつた、當の茂木君は希望の滿洲に働けると云ふので大喜びの體である

二人組追剝ぎ

十四日午前二時三十分ごろ小合隆堡北新甲小營子屯居住農業超清泉(卅三)外三名が新京で雜卵を買つての歸途、小合隆警備用道路に差しかゝると突然嗜の中から二人組(一名は長銃を所持)の賊が表はれ銃を擬して脅迫、四名が所持してゐたメリケン粉一袋を強奪した上一人々々の着衣まで剝ぎ取り、丸裸にして悠々逃走した、屆出に接地同地警察分駐所では直ちに小合隆署に急報同署では匪賊崩れの所爲と見て附近一帶に非常網を張り犯人嚴探中であるが未だ檢擧に至らない

皇妹二格姫、御天君とニッケで御買物

街のニツケギヤラリーで御買物中の長身白晳の紳士と清楚な滿洲服に身を包んだ美しい貴婦人の姿をフト見ればこれはお珍らしい皇妹二格姫と背の君鄭廣濟氏(鄭前總理令孫)の御二方であつた、格姫が色々品物を御選擇遊ばされ一々それを夫君に話されると「フムフム」と同意される鄭氏のニコニコ顏が遠くから見へる王道に榮へる都まつりの午後よき初夏のスナツプである【寫眞はニッケギヤラリーで御買物中のお二方】

新京神社の祭禮で市中が賑つた十五日午後三時頃大同大

追はれて去つた人！ 久野博士に春甦る

野に二年、招れて名古屋醫大へ

權威久野寧博士は爾來各大學からの手をつくしての招聘をよそに一介の學徒として悠々學究生活に入つたが今回博士の母校名古屋醫大の教授に就任した、教授受諾は次期學長を約束づけられたもので當時敢然職つた滿洲醫大の愛弟子助師の留任のため滿鐵當局と談を饋斷りさせてゐる、博士は滿洲を去つて一ヶ月目には殆んどノーベル賞受賞者のみによつて固められてゐる萬國生理學會の極東よりの初代常任幹事の椅子が待つてゐた、正に滿鐵當局の學問の無智に對する世界的な抗議であり滿洲醫大の快哉と同時に斯くの如き學者を失つた悲しみの交錯は大きな話題を全國的にふりまいたものである、その後二年博士は東大九大其他全國各大學内務省等の勸誘を退けて一介の無給講師として京大生理學教室に立籠り全國生理學會を指導してゐたが博士の母校名古屋醫大の六年に亙る懇請もだし難く次期學長を約束づけられて生理學教室に入つたものである(寫眞は久野寧博士)

昭和十年九月「滿鐵部内の策動者のため單に高級社員淘汰といふ名目で追はれる如く滿洲醫大を去つた世界的生理學の

右につき博士の愛弟子たる同仁醫院長市橋博士は語る

十三日頃だつたと思ひます京都の同窓から「久野先生母校の懇望もだし難く教授に就任を受諾した」といふ電報を受取つたので直ちに先生に祝電を打ちましたら折返し先生から謝電がありました、名古屋醫大の生理學教室の福田博士が東大に轉じたので同校は先生の母校でもありなかなかむつかしい學校なので先生でなくては收まらないといふやうな點から招かれて行かれることになつたのでしやういづれ學長になられることでしやうが母校に學長として天才的手腕を振はれることは私どもの大きな喜びです

滿洲文藝座談會

滿鐵新京圖書館では十五日午後三時から滿洲文藝について語る座談會が開かれた、滿有志集合、五時散會した

大同學院入學式

滿洲帝國大同學院第一部第八期學生入學式は二十日午前十時三十分から同校に於て擧行される

第一期に蒔れた種を大切に育てやう

西村新財政部總務司長着任

滿洲產業五ヶ年計劃遂行の重大任務を帶びて財政部總務司長に選ばれた前名古屋稅務監督局長西村淳一郎氏は大藏省預金部事務官から總務廳主計處特別會計科長に任命された原久一郎氏、同企劃處參事官平田丈松氏、同銀行檢查官から財政部會計科長に任命された、內田常雄氏及び財政部稅務司國稅科長加藤八郞氏等滿洲國入りの四氏とゝもに十五日午後六時二十分着あじあで着任した、驛頭には韓財政部大臣、田中々銀總裁松田主計處長、古海計畫處長、西岡海上、高木各中銀理事、成田一色、高橋各興銀理事その他財政部總務廳、各銀行關係者多數の出迎へあり、直ちにヤマトホテルに投宿したが、西村總務司長は驛頭で左の如く抱負を語つた

まだ着いたばかりで何も判らぬこれから各方面の意見を聽き合せて現地に則した仕事をしたいと思つてゐる星野總務廳長から來て吳れと賴まれたので無條件でお引受けした次第で、その星野氏から萬事好都合だらうと思ふから指導して貰ふのだから滿洲は全然始めてで全く白紙でのぞみそれだけ期待される點も多いだらう、滿洲における第一期產業建設は入手は少なく仕事は過剩にも拘らずよくやつたものだ實に東西古今を通じて斯樣ふに甘い具合に運んだ前例がないと歐米人からも讚辭を述べられてゐる程である、こゝに第二期に這入つて我々が選ばれて就任したことは光榮である、第一期において蒔かれた光輝あるこの種をよりよき收穫を收めるのが第二期產業五ヶ年計劃の我々に與へられた重大使命と心得て獻身努力する決心で滿任した譯である、第二期產業五ヶ年計劃はこれまでに相當を有効的に統制する意味であらう、滿洲の產業自體が好轉してゐる、內地の資本家方面もこゝろ幾分好景氣になつた情勢で滿洲への投資は困難な點もあるやも知れぬが滿洲產業の發展は日本國運進展に最も必要事であるから資金關係も容易に運ばれるものと確心してゐる(寫眞は新京驛着の一行)

日滿軍人懇親會

恒例の日滿軍人懇親會は本年は滿洲國側の主催で十五日午後三時半より日滿軍人會館庭園で開催され植田軍司令官、張國務總理、于軍政部大臣等の出席あり盛會裡に午後六時閉會した

お祭りのあふり 西公園は超滿員

きのふの入園者二萬人！

新京神社の春祭りは絕好の天候に惠まれ境內の奉納角力、柔劍道は例年以上の盛況を見せ參詣人又午前午後を通じて優に五萬人を突破し曾てない記錄をつくつたがその崩れはいづれも西公園に吸ひ込まれ十五日の西公園は各團體の野遊會を合せると入園者無慮二萬昭和十年險曆端午節以來の記錄を破り係員を面喰はせたなほ公園では噴水工事や電燈工事も終り煌々たるアーク燈に映へる若葉の魅力に引かれて夜間入園者が增加したゝめ十四日から午後十一時の閉門までボートの夜間乘りを開始した

中尾畫伯個展

けふから公會堂開催

獨立美術協會所屬中尾彰畫伯の油繪小品個展は本社の後援でいよいよ十六日から二日間記念公會堂階上で開催されることゝなつた、出陳畫は二十六點で殆んど滿洲に來てから物した熱河、長城、哈爾濱附近の風景と內地から携へて來た靜物も數點ある、同畫伯の作品は極めて明朗豐富な色感を多分に盛つてゐるのと其の眞摯な作風は人格其のものを如實に示してゐるので觀者をして自づと引つけられるやうな氣がする

畫歷は獨立展第一回以來の入選者であり本年は名譽の協會賞を受賞し洋畫懷催一の名譽賞たる佐分賞候補に擬せられてゐる新進の俊英である

產業移民座談會

大阪府日滿勞務協會主催の產業移民座談會は十五日午後三時半から記念公會堂に於て軍日本側官廳、滿洲側官憲、特殊會社、商工業關係者、土建關係者、滿鐵關係者主催者側約五十名出席、直ちに秘密懇談に移つた

「神風」號ダマスクスへ向ふ

【ノテネ十五日發國通】朝日「神風」號は十五日午前七時十八分(滿洲時間午後二時十八分)アテネ出發、ダマスクスへ向つた

テリー氏夫妻 けふ來京

世界觀光がイドの第一人者米人テリー氏夫妻は滿洲に關するガイドブツク作製のため十四日入滿したが十六日午後六時二十分着あじあで來京ヤマトホテルに投宿十七日十八日滯在十九日午前八時二十分發列車でハルビンに赴ひ同地視察後南滿熱河方面の視察を行ふ筈である

プレーンソーダ

新京署高等の反田警部一日おでん美代に遊ぶ ふとみると壁に「今日の酒美代にて止めにけり」と歌がはられてある▼これをみてしばし感慨無量あの歌の氣持良く俺には解るよ、俺にもあんな時代があつたんだ、とつぶやいてゐたが宜なるかな反田さん、世の中のすいもあまいもよくのみこめてこそ始めて難しい高等の仕事がやれるのだ

東京大相撲第九日目勝負

(勝)　(負)

千葉昇(おしきり)佐渡ヶ島
磐城(より倒し)石狩嶽
富士ヶ嶽(つりだし)常陽山
神武山(より倒し)若潮
加古川(はたき込)白[illegible]
[illegible]海(うちがけ)八幡錦
[illegible]海(下手なげ)神威山
小松山(やぐら投)小戸ヶ岩
陸奥錦(よりきり)國光
天城山(打ちやり)龍王山
綾錦(切かへし)富ノ山
安藝海(よりきり)錦華山
源氏山(だしなげ)松前山
鹿島洋(よりきり)松浦潟

中入後

駒ノ里(より倒し)小島川
番神山(下手なげ)筑波嶺
三熊山(つきだし)綾若
青葉山(浴せ倒し)防長山
太刀若(下手なげ)大八洲
羽黒山(下手ひねり)綾昇
名寄岩(打ちやり)大浪
巴潟(まき落し)出羽花
金湊(わたし込)高登
新海(そとがけ)星甲
前田山(つりだし)楯甲
綾川(浴せ倒し)射水川
出羽湊(叩きこみ)海光山
和歌島(上手なげ)土州山
大潮(つきだし)五ッ島
九州山(內無双)玉ノ海
桂川(寄たほし)旭川
清水川(よりきり)笠置山
双葉山(上手なげ)磐石
鏡岩(つきだし)大邱山
兩國(打ちやり)玉錦

十日目取組

磐城　秋田嶽　若潮　駒荒
神威山　清美川　八幡錦　神武山
嶺纖　常陽山　富士嶽　鹿島洋
龍王山　小戸岩　加古川　源氏山
綾錦　國光　安藝海　小島川
陸奥錦　千葉昇　白鷺　筑波嶺
富ノ山　小松山　松前山　天城山

中入後

松浦潟　香神山　羽黒山　錦華山
青葉山　三熊山　綾若　大浪
星甲　防長山　出羽花　大八洲
駒ノ里　名寄岩　綾昇　楯甲
金湊　巴潟　笠置山　高登
太刀若　出羽湊　綾川　土州山
射水川　和歌島　海光山　新海
大潮　九州山　五ッ島　桂川
前田山　玉ノ海　兩國　磐石
清水川　鏡岩　大邱山　双葉山
旭川　玉錦

大相撲夏場所星取表

○＝勝　●＝負　分＝分　預＝預り

西方	星取	東方	星取
鏡岩	[illegible]	武藏山	[illegible]
男女ノ川	休	玉錦	[illegible]
清水川	[illegible]	双葉山	[illegible]
旭川	[illegible]	大邱山	[illegible]
兩國	[illegible]	玉ノ海	[illegible]
五ッ島	[illegible]	九州山	[illegible]
海光山	[illegible]	和歌島	[illegible]
綾川	[illegible]	出羽湊	[illegible]
笠置山	[illegible]	土州山	[illegible]
磐石	休	前田山	[illegible]
鯱ノ里	休	桂川	[illegible]
高登	[illegible]	新海	[illegible]
幡瀬川	休	大潮	[illegible]
射水川	[illegible]	巴潟	[illegible]
綾昇	[illegible]	名寄岩	[illegible]
楯甲	[illegible]	大八洲	[illegible]
太刀若	[illegible]	防長山	[illegible]
出羽花	休	星甲	[illegible]
綾若	[illegible]	金湊	[illegible]
青葉山	[illegible]	大浪	[illegible]
羽黒山	[illegible]	番神山	[illegible]
駒ノ里	[illegible]	三熊山	[illegible]

戀慕 髑髏組（九十二）

林 杢兵衛
（決定上演 映畫化）
金子 士郎 畫

二つの謎（七）

梅松が簪をなぜ捨てたか？
——といふ謎を解く必要がある——
——と云ふので、茂十は近所に住む駕籠屋、勘太と小六を頼んで、下谷の坂本まで、梅松を迎えにやつた。

間もなく梅松は、その不自由な身體を勘太と小六に助けられて、茂十の家に着いた。

「親方、急にまた何か御用が出來たので御座いますか？」
「御苦勞だつた。改めて訊きてえことがあつてなア」
「へえ、それはまたどんな事で御座います？」
「お前は昨日、俺に嘘を云やアしなかつたか？」
「いゝえ、決して嘘僞りは申しません」
「お前はあの晩、何處へも出ねえと云つたなア」
「へえ……」
「確かに、何處へも出なかつたか？」
「はい、まつたく……」
「嘘を云つちやア爲めにならねえぜ。あの晩お前の姿を見たと云ふ者が、確かにあるんだが、それでもお前は何處へも出ねえと云ふのか？」
「えゝッ！」
「しかも近所の東坂でさ」
「そ、そ、それは、な、なんで御座います。丁度仕事があがつたものですから、一風呂浴びやうと思ひまして……」
「うむ、湯屋へ行く暇位えはあつたと云ふのだなア。だがその時、何か落物はしなかつたか？」
「いゝえ別に……」
「ぢやア捨てた物は？」
「それも別に……」
「嘘を云つちや爲めにならねえと云つてるんだぜ。此の簪を捨てた覺えはねえと云ふのか？」

茂十は、梅松の前へ簪を拋り出した。梅松は一目見るなり、はつと顔色を變して顔を伏せた。

「覺えがあるだらう？」
「は、はい、恐れ入りまして御座います」
「捨てたのか落したのか、どつちだ？」
「捨てたので御座います」
「此の簪は、お前が念入りに細工をして、お藤の婚禮祝に贈つたと云ふのぢやねえか？」
「左樣で御座います」
「お藤にやつた品物が、お藤が殺された晩に、どうしてお前の手へ廻つて來たんだ？ そうして、それを何んのために捨てたんだ？」
「………」
「云へまい。お前は人を頼んでお藤を殺したんだらう？」
「ち、違ひます。そんな事はまつたく御座いません」

さう云ふ中で、梅松は窃つと涙を拭いた。その様子を凝つと見てゐた茂十。

（何か仔細がありさうだな？）

心中で臆測したが、もう一度優しく、

「ぢやアどうしたと云ふのだ？」

と、問ひ詰めた。

「親方、私は昨日も申しました通り、お藤を可愛がつて居りました。でもこんな不具者では、お藤が却て可哀相です——。さう思つて一時は諦めたのですけれど、一度思ひ詰めた煩惱の犬とでも云ふのでせうか、どうしても諦め切れなかつたので御座います」

梅松は、軈て觀念したらしい。

茂十の瞳は輝いた。

「さうだらう、それが本當だ」
「そこで、心の記念に同じ簪を二本拵へました。牡丹に胡蝶の浮彫で御座いますが、それが雄蝶と雌蝶になつてゐます。雄蝶はお藤にやりました。そうして雌蝶をお藤だと思つて私は、毎日肌身離さず持つて居りました。さう云ふ譯で此の簪は二本あるので御座います」